

public relations

広報

小山



2019.1月号

水と緑と大地のゆたかなまち……小山市

We love peace and good health OYAMA CITY

～環境都市宣言から10年～ コウノトリが小山に半年以上定住



迎春

ホームページ <http://www.city.oyama.tochigi.jp/>

Eメール oyamacity@city.oyama.tochigi.jp

電話番号 0285-23-1111 (小山市役所 代表番号)

スマホで広報おやま
が読めます

QRコードを読み込み、
アプリ「マチイロ」をダウンロード



「小山市
facebook」

おやまの最新情報
を随時配信中!!



環境都市宣言から10年

コウノトリが 小山に半年以上定住

～メダカやコウノトリの復活をまちづくりに生かす！～



【出席者】

おおくぼ としお
大久保 寿夫
〔小山市長〕

しもだ さき
【司会】 霜田 早希

〔テレビ小山放送株式会社〕

あさの まさとみ
浅野 正富さん

〔コウノトリ・トキの舞うふるさと おやま をめざす会会長〕

やまなか さとし
山中 哲さん

〔小山市農業委員会会長〕

ひらた まさきち
平田 政吉さん

〔コウノトリ見守りボランティア〕

みつはし
三橋 さゆりさん

〔国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所所長〕

まつもと おさむ
松本 治さん

〔「ふゆみずたんぼ」実験田推進協議会会長〕

ふるかわ みやこ
古川 都

〔渡良瀬遊水地ラムサール推進課課長〕

環境都市宣言から10年 コウノトリが小山上に半年以上定住
～メダカやコウノトリの復活をまちづくりで生かす！～

司会 皆さま、明けましておめでとうございます。テレビ小山放送の霜田早希です。どうぞよろしくお願ひします。

さて、毎年恒例となりました新春座談会ですが、今回は、環境都市宣言から10年 コウノトリが小山上に半年以上定住メダカやコウノトリの復活をまちづくりで生かす！をテーマに進めてまいります。

それでは最初に、大久保市長から市民の皆さまに新年のご挨拶をお願いいたします。

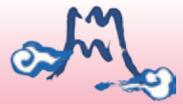
市長 皆さま、新年明けましておめでとございます。皆さまにおかれましては、輝かしい2019年の新春をご家族お揃いでお迎えのことと、お慶び申し上げます。本年が皆さまにとりまして、素晴らしい年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

新年を迎え、決意も新たに「豊かで活力があり、暮らしやすい、『夢』『未来』溢れる新しい『小山創り』」のため、全力で取り組んでまいりますので、皆さまの温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、小山市は、「環境都市宣言」を2008年6月に行いました。その中で、小山市の豊かな「水と緑と大地」の「自然」を次代に引き継ぐとともに、「生物多様性」を守り育むことを決意し、同時に「渡良瀬遊水地」の、世界のラムサール条約湿地

小山市長 大久保 寿夫

1973年農林水産省入省。
1986～89年在北京日本
国大使館一等書記官、
「日中トキの橋渡し役」を
務める。2000年から現職。



地登録を要望してまいりました。

2012年、その要望が叶い、渡良瀬遊水地が世界のラムサール条約湿地に登録されました。

そして、小山市は、2014年、渡良瀬遊水地の「賢明な活用3本柱」として、第1に「治水機能の確保を最優先としたエコミュージアム化」、第2に「環境にやさしい農業を中心とした地場産業の推進」、第3に「コウノトリ・トキの野生復帰」をスタートさせました。

おかげさまで「環境都市宣言10周年」に当たる昨年、「渡良瀬遊水地」に、コウノトリの長期滞在を実現できました。

これも皆さまのおかげであり、感

謝と御礼を申し上げます。

そこで本日は、渡良瀬遊水地の「賢明な活用3本柱」にご尽力いただいている皆さまをお迎えし、皆さまから熱い想いを語っていただきたいと思ひます。皆さま、どうぞよろしくお願ひいたします。

司会 ありがとうございます。では、ご出席いただいた皆さま、自己紹介をお願いします。まず、三橋様をお願いします。

三橋 新年明けましておめでとございます。国土交通省 利根川上流河川事務所長の三橋さゆりと申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

司会 それでは続いて、松本様お願ひします。

松本 皆さま、明けましておめでとございます。「ふゆみずたんぼ」実験田推進協議会の会長をさせていただいております。よろしくお願いいたします。

司会 続いて浅野様、お願ひします。浅野 明けましておめでとございます。「コウノトリ・トキの舞うふるさとおやまをめざす会」の会長を務めております浅野正富です。よろしくお願ひいたします。

司会 続いて山中様、よろしくお願ひします。

山中 皆さま、明けましておめでとございます。ふゆみずたんぼ実験田の一員であり、ラムサールナマズ、

ラムサールホンモロコシの養殖をしております山中哲です。よろしくお願ひいたします。

司会 続いて平田様、お願ひします。平田 皆さま、明けましておめでとございます。地元生井地区でコウノトリの見守り隊のボランティアをしております平田政吉と申します。よろしくお願ひいたします。

司会 続いて古川様、お願ひします。古川 皆さま、新年明けましておめでとございます。小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進課長の古川都と申します。本日は、どうぞよろしくお願ひいたします。

司会 それでは、本題に入って、皆さまにお話をお伺ひします。初めに大久保市長、小山市は、2008年6月に環境都市宣言をされて昨年で10年を迎えています。その中で、様々な環境に関する施策を実施されていると思ひますが、その根底にある市長の想いをあらためてお聞かせください。

市長 私は、農家生まれの農家育ちです。小さな頃からメダカやドジョウに囲まれて育ってまいりました。そして1973年、農林水産省に入省しました。中国の、ロシアとの国境を接する黒竜江省がございしますが、そこに面積約1千万ヘクタールの湿地「三江平原」があります。中国政府は1979年、この三江平原のモデル

省しました。



三江平原の位置

地区の開発を日本政府に要請してま
いりました。この日中国交回復後、
最初の日中協力である「三江平原農
業開発計画」が1986年に始まり
まして、私はその時、北京の日本国
大使館に一等書記官として赴任しま
した。

大使館での仕事は、多岐に渡りま
したが、中でも印象に残っているの
が、当時日本で絶滅寸前であったト
キの伴品として中国の元気のよいト
キを借り受けるという仕事を仰せつ
かり、その橋渡し役をさせていただ
いたことです。

残念ながら口の中トキのペアから
は、ひなは誕生しませんでした。が、
その後、1999年中国政府からつ
がいのトキを贈っていただき、この
つがいから2000年4月、人工ふ



人口巣塔に枯草を運び、巣作りを行うコウノトリ
「ひかる」くん

化でひなが初めて誕生したことを、
大変うれしく思ったところ。です。
このようなことから渡良瀬遊水地
が、ラムサール条約に湿地登録され
まして、私は2014年に渡良瀬遊
水地の「賢明な活用3本柱」をスタ
トさせました。
まず第1に「治水機能の確保を最
優先としたエコミュージアム化」、
第2に「環境にやさしい農業を中心
とした地場産業の推進」、そして第
3に「コウノトリ・トキの野生復帰」
を掲げました。
「環境都市宣言10周年」に当たる
昨年、コウノトリの長期滞在が実
現したことは、本当に私たちの大き
な喜びでございました。

こういつた背景がございまして、
「コウノトリ・トキの野生復帰」を
目指しております。

「ありがとうございます。そ
れでは皆さまにもお話を伺いたしま
す。まず、三橋様にお伺いいたしま
す。」

三橋 私は、ただいま大久保市長か
らお話がありました。コウノトリが
舞い降りている渡良瀬遊水地の管理
をしており、近年、掘削事業をして
おりますので、その事業をご紹介し
て昨年を振り返りたいと思ってい
ます。

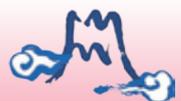
渡良瀬遊水地第2調節池は、湿地
が回復しているのですが、渡良瀬遊
水地は、ご存じのように洪水時には
水を貯める治水機能を持っておりま
すが、普段はヨシ原が広がっており
まして、本当に、貴重な動植物がた
くさん生息している場所です。この
湿地を回復しようと、近年事業を進
めているところでございます。

それには少し経緯がございまし
て、2000年に「渡良瀬遊水地の
自然保全と自然を生かしたランド
デザイン」という提言をいただきま
した。

そして「渡良瀬遊水地の自然保全
と自然を生かしたランドデザイン
」のもとで、「渡良瀬遊水地湿地
保全・再生検討委員会」、これは、
動植物を専門とされる学識者の先生
方、小山市長をはじめとした地元自

三橋 さゆり

国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所
所長。1991年建設省（現
国土交通省）入省、主に
河川行政に携わり、2017
年7月から現職。



治体の皆さまにご参加いただきまし
て、2002年に設置いたしました。
そして2010年に「渡良瀬遊水
地湿地保全・再生基本計画」を定め
ております。

この計画を基に昨年まで掘削によ
る湿地の再生事業に着手して、進め
てきているところでございます。ま
た、事業を進めながら、モニタリン
グも委員会を設置しまして、毎年、
環境の調査をしながら掘削の場所を
決めて実施しているところでござい
ます。

渡良瀬遊水地第2調節池ですが、
いろいろな箇所を掘削しております
が、遊水地の中にもヨシ原があつた
り、貴重な植物が生育している場所

渡良瀬遊水地の湿地保全と再生

渡良瀬遊水地の自然保全と自然を生かしたグランドデザイン

提言 平成12年3月

- ・ 渡良瀬遊水地の特性を踏まえた将来の保全と利用のための基本方針（グランドデザイン）
- ・ 第2調節池は「自然環境と遊水地の役割の調和を考えながら、湿地や豊かな自然環境を再生する場」として位置付け

渡良瀬遊水地湿地保全・再生検討委員会 設置 平成14年6月

渡良瀬遊水地湿地保全・再生基本計画

策定 平成22年3月

掘削による湿地再生に着手

渡良瀬遊水地湿地保全・再生モニタリング委員会 設置 平成22年10月
 掘削による湿地再生の評価、現況を保全する地区への影響等をモニタリング

などがございまして、そういった場所は残すようにしております。

一方で、外来種のセイタカアワダチソウなどが生育している場所などは、むしろ掘削をするなどといったように、場所を選んで事業を実施しております。

小山市の区域で近年掘削を行った箇所ですが、一つは「環境学習フィールド」と名前がついています。もう一つは「人為攪乱型実験地」と言っています、この2つは昨年掘削を行いました。

「環境学習フィールド」は、これは名前のとおりなのですが、場所がちょうど生井の堤防の目の前の箇所になっておりまして、ちょうど湿地



渡良瀬遊水地第2調節池の「環境学習フィールド」(真ん中)と「人為攪乱型実験地」(奥)

が目の前に見えます。そこでは様々な活動をしていただいております。

例えば、セイタカアワダチソウなど外来種がたくさん生えておりますので、市民の皆さまが集まっていたり、駆除をしていただいたり、夏になりますと、「おさかなワイワイ大作戦」といった、外来魚が入ってきてしまうので、網を張りまして、市民の皆さまが網を引いて駆除をしていただく。またそのお魚を実験的に食べていただくなどといったことをしていただいております。

市民の皆さまにご参加していただきながら、今、渡良瀬遊水地の自然が回復しているところでございまして、



ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦

もう一つご紹介したい小山市の現場ですが、「人為攪乱型実験地」といまして、昨年、ちょうど田んぼのような形に掘削をいたしました。小山市の地元の方に耕運機で入っていただいて、定期的に耕起していただくことで、昔の水田のような環境が復活して、コウノトリなどが採餌できる環境を日び作りながらやっております。

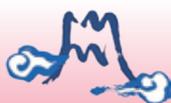
このような形で進めながら、約8年ほど経過いたしました。毎年、掘削をしながら様々な調査をして、来年どこを掘削すればよいか観察をして、順応型管理とっておりますが、このようなことを行いながら、コウノトリにも来てもらえるような環境を目指して事業を行っております。

司会 ありがとうございます。続いて松本様にお伺いいたします。松



松本 治

「ふゆみずたんぼ」実験田推進協議会会長。環境に配慮した「ふゆみずたんぼ」の推進のために日び活動している。



本様は、「賢明な活用3本柱」の第2の「環境にやさしい農業を中心とした地場産業の推進」として「ふゆみずたんぼ」実験田推進協議会の会長を務められています。松本様にとつての昨年はどのような1年でしたでしょうか。

松本 昨年1年といいますが、その前からの経過というものがございまして、少しご説明したいと思っております。

渡良瀬遊水地が2012年にラムサール条約湿地登録され7年が経過するわけですが、先ほどの「賢明な活用」にもあるように、いわゆる自然にやさしい農業をすることによって、地域を盛り上げようということ

は、市長の考えでもございまして、私たちもその一員になるように行政の方からもいろいろ指導いただきました。

当時、農業は厳しい状況にありまして、ちょうどTPPの問題が報道されていまして。日本も加入することになり、私たち農業が大きな打撃を受けるといことが、予測される時期ということもございました。国では農業は大規模にして、コストを下げて安い米を生産して外国と対抗するという方向性が示されておりまして。

その中でコストのかかる、手間暇がかかる自然にやさしい農業というものを実施することです。で、私も大変悩みました。

しかし、大久保市長は農林水産省出身ですし、それまでの行動を見ておりますと、信頼性といいますが、



ふゆみずたんぼオーナー制の田植え指導を行う松本会長

大変熱心な行政をしていらつしやうたものですから、「この市長に心えない訳にはいかない」といって、本日、出席されている浅野さんや山中さんたちと、先進地である兵庫県豊岡市に視察に行かせていただきまして。現地の農家の方が話を聞かせていただくなど勉強させていただきましたが、私も長く地元で農業に携わっていますので、大変なプロジェクトになることは覚悟しての出發でした。

健康を考えている賢明な消費者からの需要はあるということは知っておりまして、当初9人、おそらく市長の行政をよく見て、理解していた仲間であれば、労力的に苦労するのが分かっていましたので、始めなかつたと思うんです。

2012年、渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録される少し前の4月に、当初9人の仲間と「ふゆみずたんぼ」実験田推進協議会を設立したのがきっかけです。

化学肥料や農薬を使わないということは、大変な苦労もあるのですが、お米は美味しいものができるんです。ですので人気はあったのですが、今度は販売が大変なんです。

量が少ないからといって安く売ったのでは、私たちも生産ができなくなってしまうので、農協を通さず、多少高めの価格設定をして販売したのです。そして市長は、自分で



道の駅思川でのラムサールふゆみずたんぼ米の新米試食販売会

率先しての販売といいますが、ご自身が東京などへ公務で行かれる時などに、トップセールスといったことなどもやっていただきましたし、行政の方たちも一生懸命やってくれた姿が、私たちにも見えました。

現在、13人の仲間と、当初からは約2倍の水田になりましたし、収穫したお米は完売するような状態になりました。何よりも、小中学校の学校給食に、安全安心なお米だからということ、使っていただけのように感じました。

私も孫に食べさせているのですが、こういった安全安心な美味しいお米を食べられる学校給食というのは、国内でもそんなに無いと思うんです。小山市以外では、千葉県いすみ市で同じようなことをやっているというのには視察に行き知っております。こういったことに理解のある

首長はなかなかいないと思いますから、小山市の子どもたちは、大変幸せなことではないのかと思います。

また3年ほど前から、これも市長のアドバイスなのですが、山中さんの圃場を2区画ほどに分けて、オーナー制というものを始めました。浅野さんのグループや、よつ葉生協さん、あるいは東京の大企業、自然環境に関心の高い企業ですが、または農林水産省や環境省などがたが大勢来てくれています。昨年は5月26日に田植えを行いました。この時の参加者は市長も含めて、約140人いらつしやうって、みんなで写真も撮りました。

子どもたちは、田植えをとても喜んでくれています。泥で真っ黒になつて田植えをしてくれました。市長も一緒に田植えをしてくれました。トップがいるといかないのでは、差がありまして、みんな喜んで生き物調査とかも一緒に実施しました。

また、子どもたちは、秋の稲刈りなども喜んでくれました。

昨年は、「イオンチアーズクラブ」というイオンの子どもクラブが、千葉市川店、茨城県つくば店や小山店からバスでいらつしやういまして、稲刈りをして、新米のふゆみずたんぼ米のおにぎりを食べて、その後、寒川公民館で修了証授与式を行い、市長が子どもたち一人ひとりに修了証を渡して、みんな大喜びで帰って

いきました。

「こういった活動を通じて子どもたちが体験することは、今後の子どもたちの成長に、大きな影響があるのではないかと思えます。子どもたちから、感謝の手紙などもいただいております。「おじちゃん、美味しかったよ」とか「来年また行きたい」とか「ふゆみずたんぼの新米が届くのを楽しみにしています」とか。

田植えをした後、帰りに渡良瀬遊水地の方にバスで行って、コウノトリを見てもらったり、私のおうちこのハウスでいちご狩りをしてもらったりして帰ってもらおうのですが、本当に楽しみにしていただいております。年々参加される方が多くなっております。

また2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることはみなさんご存知かと思えます。その選手村でアスリートたちが食べるお米が、JAS（日本農林規格）という認定を受けることが推奨されています。私たちの作っているふゆみずたんぼ米は、無農薬・有機肥料で作ったお米ですのでJASに適合しておりますので、申請をしまして、厳しい審査を受け、昨年認定を受けることができました。

認定は圃場ごとにいただいて、これでオリンピック・パラリンピックに使っていただける候補として有利になりました。使ってもらえれば大

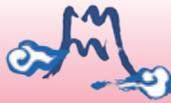
きなPRになるのではないかと思えます。昨年で7回目の収穫となりましたが、いろいろ頑張らせていただきました。

司会 ありがとうございます。次に、山中様にお伺いいたします。山中様は、市の農業委員会会長であり、また、ふゆみずたんぼの栽培やラムサールナマズやラムサールホンモロコの養殖にも取り組まれている農業経営者として、この1年を振り返ってみていかがでしょうか？

山中 私は、この1年365日がこんなに早いものかというのが実感です。理由は先ほど松本会長から、ふゆみずたんぼのいろいろな話がありましたけれども、私も一緒にふゆみ

山中 哲

小山市農業委員会会長。ふゆみずたんぼ、ラムサールナマズやラムサールホンモロコの養殖にも取り組む。農業経営者としても精力的に活動している。



ずたんぼをやらせていただいて、そしてラムサールホンモロコの養殖もやらせていただきました。ホンモロコの養殖を始めて4年経ったのですが、今度はナマズの養殖もやってみようかということで、昨年からラムサールナマズの養殖にも挑戦いたしました。

その時にいろいろな自然状況があり、5月中旬にナマズの稚魚を池に放した後、稚魚が全滅してしまい、5月下旬頃には1匹もない状態になりました。市の調査で、池にアメリカザリガニが1万匹以上いるのではないかと聞かされました。その後、市に協力をお願いしまして、アメリカザリガニを駆除しました。またナマズを放してどうするんだという話もあったのですが、とりあえず放してみようということでやってみました。

やはり、アメリカザリガニを駆除した後には放したナマズは、生育も良かったと思えます。そのナマズを10月に水揚げをすることができました。昨年の初めてのナマズ養殖は、このような状況でした。

ホンモロコの養殖もしていたのですが、卵を購入してきて4月の下旬に卵を放流して、8月下旬から9月上旬が一番の成長期なものですから、その時に成長させて、10月に水揚げをしていました。

ふゆみずたんぼの近くで、ナマズ



ホンモロコの養殖場にて、山中会長

を養殖できないか、ホンモロコを養殖できないか、そういったことを実験してやってみました。用水を養殖池の中に入れてみたところ、自然の川から入ってきたコイやフナといった魚がホンモロコの稚魚を食べてしまふんです。そういったことを、昨年1年で経験いたしました。

これからどうしていくかということとを、いろいろ考えているのですが、ホンモロコは、皆さまに食べていただいて、軌道に乗ってきていますが、私たち農家の経営者にとっては、作物を育てるといって全く異なっており、生き物を飼うということ自体が一番困難な点かと思えます。

またさらに、今、卵代、餌代などが高騰しています。そして思ったより収量が上がらないので、自家採卵や養殖の手法について、試行錯誤をしているのですが、なかなかそれが

見つからない。

ですから昨年はいろいろな課題がありました。今年は今もう1回ナマズに挑戦してみようということ、今年2019年を乗り越えていきたいと考えています。

司会 ありがとうございます。次に、浅野様にお伺いします。「賢明な活用3本柱」の第3の「コウノトリ・トキの野生復帰」を目指し、「コウノトリ・トキの舞うふるさとおやまをめざす会」の会長として活動されていらっしゃいますが、昨年を振り返ってみて、特に印象に残ったこと等はございますでしょうか？

浅野 昨年は、野田市で放鳥されたコウノトリの「ひかる」が、2月から8月まで6カ月滞在したということ、大久保市長から特別住民票が交付されましたが、交付式で私が「ひかる」に代わって特別住民票を受け取ったということが一番印象に残りました。

「コウノトリ・トキの舞うふるさとおやまをめざす会」は、渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地登録された2012年7月の直前の4月に発足したのですが、当時は、コウノトリやトキが渡良瀬遊水地に来るよう活動するといっても、「そんなこと出来ないだろう」となかなか信じてもらえませんでした。わずか6年で6カ月の滞在ということ、ここ数年は短期的に滞在するということ

とが何回かありましたが、昨年は6カ月も滞在してくれたということ、本当に会長として嬉しかったです。

特別住民票をいただいた数日後に渡良瀬遊水地に行った時にですね、堤防の下、生井側の所に堀があるのですが、そこに「ひかる」がいたんです。写真を撮ろうとカメラを構えたところ、カエルを食べたり魚を食べたりしていたのですが、「ひかる」が堀から少し上の所が上がって、どんどん自分の方に向かって歩いてくるんですよ。とても驚きましたが、目の前で道路を横切って反対側の堀に降りていくというのを見てしまいました。本当に人を怖がらずに、人

浅野 正富

コウノトリ・トキの舞うふるさとおやまをめぐす会会長。弁護士。渡良瀬遊水地のコウノトリ・トキの野生復帰に向け積極的に活動している。



コウノトリ「ひかる」くんの特別住民票を代理で受け取る浅野会長

が敵ではなく、自分の仲間のように感じてくれているのかなと思います。そういう「ひかる」だからこそ6カ月もいてくれたのだと思います。

その後は「きずな」と「きらら」になります。同じ年に生まれたオスで、「ひかる」と同じ年に生まれたオスで、「きらら」はその2年後に生まれたメスですけれども、9月にその2羽が飛んできた時にですね、連絡を受けて見に行きました。ちょうど第2調節池から飛び立って、谷中湖の方に飛んでいくところだったのですが、2羽が揃って旋回しながら、谷中湖の方に飛んでいくのを見ました。今まで単独のコウノトリの姿は、渡良瀬遊水地で見られませんでしたけれども、複数のコウノトリが飛んでいくのを見て、本当にいよいよ渡良瀬遊水地にコウノトリがたくさん来てくれると

いう、そういう時期になったのかなというように思いました。今年、来年とそろそろ繁殖が期待できるのではないかと思っています。

司会 ありがとうございます。続いて平田様にお伺いいたします。平田様は、生井地区にお住まいで、渡良瀬遊水地でコウノトリの見守りボランティアをされています。平田様にとっての昨年はどのような1年でしたでしょうか。

平田 昨年の2月のヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦を行った後ですね、「さあ、みんな帰ろうか」といった時ですね、今まで、セイタカアワダチソウなどを除去していた人たちに、お礼を言うようにですね、突然、渡良瀬遊水地にコウノトリの「ひかる」が飛来してきました。その時は驚きと感激で、思わず万歳をしてしまったんです。今までコウノトリは、夏の時期には何度か飛来しているのですが、真冬の2月に、餌があるのかなのか分かりませんが、この真冬の時期に飛来したということが、とても珍しかったです。皆で喜んでいたら、国土交通省の許可をいただいて渡良瀬遊水地内に設置された人工巣塔に、建てた翌日に、コウノトリが枯草を運んできたんです。

その様子を見て、「これは長く滞在してくれるのでは」と感じ、幸せな気持ちで一杯になりました。



それ以来、私の生活のリズムが一変しました。どのように変わったかといいますが、毎朝いつもより1時間早く起きるようになってしまい、カメラと望遠鏡を片手に、渡良瀬遊水地内やその周辺を車で、コウノトリがどこにいるのか追いかけて、見つけるたびに、採餌場所や行動、足環を確認して、シャッターを切っていました。満足感に浸らせてもらっています。

そのうちに、「口コミだと思いますが、「コウノトリを見よう」という人がどんどん集まってきて、いつの間にか1つのグループという仲間ができました。その仲間というのは、お互い名前も知らない同士だったん

平田 政吉
 生井地区在住で、コウノトリの見守りボランティアを行っている。「環境都市宣言10周年記念講演会」では、コウノトリ「ひかる」くんの渡良瀬遊水地への再飛来を柳生博日本野鳥の会会長へ1番に報告。



環境都市宣言10周年記念柳生博日本野鳥の会会長講演会でコウノトリの飛来を報告する平田さん

です。どこに住んでいるかも知らない、初めて会う人たちばかりだったのですが、気が付いたら、コウノトリを追いかける「愛好会」のようなものが自然とできてしまったんです。

1人で見た情報よりも、多数数で見た情報の方が正確になりますので、いつの間にか今度は連絡先を交換するようになって、「コウノトリがどこに行っただか」と情報交換をするようになったんです。

これが、コウノトリ見守りボランティアの始まりです。コウノトリが1日見えないと、「どこにいったのだろう」と、「ケガはしていないだろうか」と、皆、自分の家族を心配しているように話をするようになってきました。3月4月と暖かくなってきまして、コウノトリ「ひかる」の兄弟分の「きずな」が飛来しまして、2

羽飛来したと話題になりました。ますます定住に期待が膨らみました。が、なかなか2羽のツーショットがなく、そういった写真が撮れずいました。

1週間くらいで「きずな」は、茨城県の方に飛んでいってしまいました。2羽より1羽のほうが確かに観察しやすいですが、皆「寂しいな」と言っていたことを覚えています。

その後、「ひかる」くんだけは渡良瀬遊水地に滞在してくれて、生井地区の水田や小さな河川に毎日姿を見せてくれて、田植え時期になりますと、トラクターの後ろについて歩いて、採餌をしていました。

トラクターを運転している方は「ひいてしまわないか」心配だったそうです。こういった、ちょっと困



コウノトリ「ひかる」くんと生井ゆりかご幼稚園のお友達（撮影：横田耕司氏）

らせるようなことがありました。

また、小さな河川でザリガニやナマスを食べ、満腹になると、生井地区の電柱や、下生井小学校そばの人工巣塔に止まったりしていました。そうするとですね、その近所の人が、みんな家から出て見に来て、「コウノトリいる」とカメラ片手に撮影をしたりしていると、自動車を運転している人が車を止めて、「どうしたんですか」と尋ねてきて、理由を教えるとスマートフォンで撮影を始めた。賑わうようになっていました。

私が一番うれしく感じたときは「ひかる」くんが、旧思川に1度だけ来たときです。旧思川は、市で、護岸をきれいにしていたいたので、その工事が終わった頃に、突然、飛来しまして人家の上を飛んでいき旧思川に降り立ったんです。その近所の方が12〜13人、家から出てきて見ていました。水面をすれすれに飛んでいる姿を見たのですが、その姿がとてもきれいで優雅で、コウノトリはこんなに素晴らしいんだなと、感動した瞬間でした。

秋に入り、栃木市と群馬県板倉町の境にため池があるのですが、そこにコウノトリが3羽、「ひかる」と「きずな」と「きらら」が飛来したんです。見守りボランティアの仲間から情報が入り、見に行ってみたのですが、そのうちに、「渡良瀬遊水地の方に



飛んでいった」と情報が入りました。あわてて渡良瀬遊水地に戻ってきたのですが、ちょうど上空を飛んでいる、渡良瀬遊水地の中に降り立てばよいのですが、空を飛んでいる状態でした。その時、たまたまですが、排水機場の後ろに変わった鳥がいると情報が入り、行ってみるとナベツルがいたんです。

コウノトリを追いかけたカメラマンたちが、ナベツルの方に行っただけで、3羽飛んでいる姿を、たまたま1人しかシャッターに収めていないということもありました。

その時は、3羽来てくれたことで、私たち見守り隊の行動範囲が広がり、嬉しい忙しさになりました。

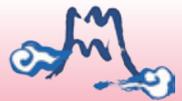
最近、少し遠くに行ってしまっていて、正直少し寂しいのですが、渡良瀬遊水地の環境が少しずつ良くなっていき、必ずや、コウノトリのペアが定住してくれることを信じて、私たち見守りボランティアは日々の観察を続けていきたいと思っています。

司会 ありがとうございます。続きまして、古川様にお伺いいたします。渡良瀬遊水地の「賢明な活用」の担当部署の市職員として、この1年はいかがでしたでしょうか。

古川 渡良瀬遊水地の「賢明な活用3本柱」は、それぞれ市役所内の3つの課が担当しておりますが、私が所属する「渡良瀬遊水地ラムサール

古川 都

小山市役所渡良瀬遊水地ラムサール推進課課長。渡良瀬遊水地の賢明な活用として、コウノトリの「採餌環境整備」と「営巣環境整備」をすすめている。



推進課」は、3つのうち主に「コウノトリトキの野生復帰」を担当し、コウノトリの「採餌環境整備」と「営巣環境整備」を進めています。

渡良瀬遊水地は、東京ドーム約700個分もある本州以南最大の湿地に数多くの貴重な動植物が生息・生育する「自然の宝庫」ですが、そのまま手を加えずにいると、その自然も、例えばヤナギ類が成長し樹林化したリ、セイタカアワダチソウなどの外来植物がびっこり、湿地が乾燥化して生態系が壊れ、貴重な動植物が失われてしまう可能性があります。

そこで、「採餌環境整備」として、先ほど三橋所長からもご紹介いただきましたが、今から5年前、

2014年から、長年遊水地で湿地保全活動が続けていらつしやる「わたらせ未来基金」の協力で、毎年4〜5回、「ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦」を実施しています。活動には、市内外から、多い時では1回に千人近くの市民ボランティア、企業、団体の皆さまが早朝から参加くださり、これまでの延べ参加人数は、1万3千人にも上ります。

さらに、掘削していただいた池に、オオクチバスやブルーギルといった外来魚が増えてしまっていて、ヤゴなどが見られなくなってしまうという報告もありまして、一昨年から年1回、地元、下都賀漁協さんの協力で、外来魚を駆除する「おさかなワイワイ大作戦」を、主に市内の小学生の親子連れに参加いただき行っています。

一方「営巣環境整備」としては、



おさかなワイワイ大作戦で説明を行う古川課長



おさかなワイワイ大作戦

コウノトリ人工巣塔を2014年から17年迄に周辺水田に4基設置してまいりましたが、昨年2月、利根川上流河川事務所の許可をいただき、5基目を初めて遊水地内に設置させていただきましたところ、平田さんからもお話がありました。平田さん日「ひかる」が、巣塔の設置を見計らっていたかのようになり、その後6カ月の長期にわたって滞在してくれました。

先ほど浅野会長のお話にもありましたとおり、コウノトリは5年連続で飛来するも、滞在期間も短く、残念ながらそれまでに周辺水田に設置していた人工巣塔には1度も止まる姿が確認されておりませんでした。このことは、大きな驚きであり、喜びでした。

見守りのボランティアの平田さんが、毎日、渡良瀬遊水地ラムサール

環境都市宣言から10年 コウノトリが小山上に半年以上定住
 ～メダカやコウノトリの復活をまちづくりに生かす！～

推進課に、「今日はいい日だね」「どんな行動をしている」「といった具合に、ご連絡をくださったっておりまして、私たちも「今日も元気でいるんだな」と、安心してることができましたし、喜びに沸きながら仕事をさせていたできておりました。

放鳥されたコウノトリは「野生」の鳥ですから、餌がないところには留まってくれません。長期滞在はひとえに、今日座談会に参加してくださった方々がたをはじめとして、長年にわたり、渡良瀬遊水地の湿地再生・保全活動に「尽力くださった」市民ボランティア、企業、団体の皆さまのおかげであり、そして、松本会長、山中会長をはじめとし



霜田 早希

テレビ小山放送のアナウンサー。平成25年に入社し、精力的に取材活動を行っている。新春座談会の進行役は昨年に続いて4回目。



して環境にやさしい農業、本当に手のかかる農業とのことで承知しておりますが、遊水地の周辺水田で、ふゆみずたんぼやなつみずたんぼ、生井っ子の栽培などに取り組み、コウノトリの餌となる生き物を増やす努力を続けてくださっている農家の皆さまのおかげだと考えております。

この場をお借りして、改めて皆さまに感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

昨年後半には、浅野会長のお話にもありましたが、「ひかる」だけでなく、「ひかる」と同様に野田市で放鳥された「きずな」や「きりら」も一時的ではあります。3羽同時に飛来してくれた姿を見ることができたりと、2018年は本当にこれまでの努力が実り、渡良瀬遊水地がコウノトリの里になるのも近いのではないかと、という夢と希望が膨らん



生井地区の農家が特別栽培した減農薬・減化学肥料のブランド米「生井っ子」

だ1年でした。

司会 ありがとうございます。大久保市長、皆さまのお話をお聞きになって、いかがでしょうか？

市長 先ほど申し上げました、2014年に小山市が渡良瀬遊水地の「賢明な活用3本柱」を作ったんですが、国土交通省にも、その中で湿地の再生ということで、23・3ヘクタールの池を作っていたいただきました。また、農家の皆さまには、無農薬無化学肥料のふゆみずたんぼ9ヘクタール、さらにご協力をいただきました。特別栽培米56ヘクタール、またなつみずたんぼ31ヘクタールということ、コウノトリの採餌環境と営巣環境を整備していただきまして、決定的だったのは渡良瀬遊水地の中に人工築塔を設置していただいた、国土交通省の皆さまの素晴らしいお計らいではないかと思えます。

また、市では市民の皆さまへの啓発活動としてこれまで5回のシンポジウムを毎年実施しておりますし、また1回は生物多様性の国際農業会議を開いており、それからまた先ほど言いましたとおり、浅野さんのめざす会が出来たり、先ほど聞きましたら平田さんの見守り隊も出来ている、そして私たちこれまで5回のラムサール条約先進地に行っておりまして、宮城県大崎市、新潟県佐渡市、そして兵庫県豊岡市ということで、このように行政と市民の皆さまが一



「小山市民号」で兵庫県立コウノトリの郷公園（兵庫県豊岡市）を視察する参加者

体となった取組が今日のコウノトリの長期滞在に繋がったのではないかと、本当に皆さまに感謝と御礼を申し上げます。

司会 ありがとうございます。さて、小山市では2008年6月、環境都市宣言をして、その宣言の中で、先ほどの市長の言葉にもございまして、先ほどの市長の「水と緑と大地」の豊かな「自然」を次代に引き継ぎ、持続可能な「生物多様性」を守り育むことを決意いたしました。

それでは、今回お集まりの皆さまから、新年のスタートを切るにあたり、それぞれ今後の抱負、未来への「夢」や「目標」などについてのお話をお伺いしたいと思います。

また、小山市への提言等がありま

したらあわせてお願いいたします。
まずは三橋様お願いいたします。

三橋 皆さまのお話をお聞きして、市長、小山市にリーダーシップをとっていただいて、皆さまにいいそいそしく関わっていただいて、それからコウノトリも来たということ、皆さまに本当に感激しております、改めてお礼を申し上げたいと思います。

それで私どもとしましては、これから湿地の再生をしっかりと進めていくというところで、掘削を引き続き続けてまいりたいと思います。今月1月の終わりに重機が入りまして、少しまた土を運び出すという作業に入っております。

8年前に基本方針となりましたけれども、やはり8年経ちましたので、色いろなことが非常に変わってきているんですね。それなので、計画も



「おやま田んぼアート」渡良瀬遊水地会場を見学する三橋所長

見直して策定をし直しながら、またモニタリングも含めて、進めていきたいと思っております。

そんな遊水地はですね、皆さんご存知のように魅力がありまして、あれだけ広大なヨシ原が広がって、貴重な動植物もあり、風景も素晴らしいですね。そういった魅力もやはり最近、エコツーリズムとか、それからインフラツーリズムという言葉がありまして、国土交通省も我々が管理している色いろな施設とか遊水地もそんなんですけれども、それをもっとツーリズムに活用していくという動きなんですね。渡良瀬遊水地も候補の1つに入っております。私としましては、遊水地の魅力をどんどん発信をしながらたくさんの人に来ていただいて、美味しいお米を食べていただいて、美味しいお魚を食べていただいて、コウノトリを見ていただいて、そういったこととどんどん発信をしていきたいと思っておりますので、どうぞ引き続きよろしくお願ひしたいと思います。

司会 ありがとうございます。次に浅野様お願いいたします。

浅野 私はめざす会会長なので、コウノトリの関係のお話をしたいと思っております。小山市は、渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録されて、登録何周年ということとシンポジウムを開くとき、毎年日本野鳥の会、



環境都市宣言10周年記念柳生博日本野鳥の会会長講演会でコーディネーターを務める浅野会長

コウノトリファンクラブ、それと柳生博の柳生博さんをお招きしております。昨年は環境都市宣言10周年ということ、その時もお越しいただいております。柳生さんは「コウノトリに来てもらいたい、そういう気持ちの人が住んでいるところにコウノトリが来るんだよ」とよく言っているんですね。めざす会のある小山で、私たち会員のみんなが、コウノトリに1日でも早く来てもらいたいという思いを抱き続けて、昨年には半年以上もコウノトリが来てくれた訳です。

コウノトリの場合は、先ほどお話ありましたけれども、小山だけではなくて、板倉、藤岡の周辺に行ったりとか、あるいは、野田の方にちよつと戻ったりとか、古河の方の渡良瀬川に行ったりとか、広い範囲で行動し、また餌を探ったりしている訳

です。ですから、やはり周辺の住民みんながコウノトリを待ち望むような、そういうようなことになってもらいたいというのがコウノトリの思いたいと思います。

やはり小山市がコウノトリに関しては先進市で、市民もコウノトリを待ち望むような形で今まで活動してきたのですから、これを周辺の市、町に、小山市が先頭を切って広げていくような形で、遊水地全体でコウノトリを歓迎していく、遊水地だけではなく周辺の、野田ぐらゐまで広がりを持ったところが、コウノトリを歓迎する、そういうような地域になつていけたらなと思っております。

ぜひ大久保市長には頑張っていたら、また私たちもそれを支援しながら、そのような地域づくりが出来たらいいなと思っております。

司会 ありがとうございます。次に松本様お願いいたします。

松本 先ほどJAS法という有機農産物生産という資格を、圃場ごとにもらったという話をしました。さらにですね、GAPという、いろいろな作業をしましたとか、農機具はきれいに異物のついていない状態で使いましたとか、あとは、作業着もきれいなもので作業も適正にしましたとか、そういう農業生産工程管理に携わる認証制度があります。オンラインピックに提供するためにはこのGAPという認証を取得しなくてはなら

**環境都市宣言から10年 コウノトリが小山に半年以上定住
～メダカやコウノトリの復活をまちづくりに生かす！～**

ないということが、最近分かりました。

とりあえず農政課にお願いをしまして、新春早そうこの手続きをしようかというのが、まず我われの今年に入っですぐにしなければならぬ作業です。

それと、1人でも多く後についてくれる人が出来ればいいなと、結構若い人も入ってもらってますので、ただなかなか平準化といいますが、13名の仲間でも収穫の差があるんですよ。一般米であつたり、化学肥料なら、即効性、医者の方と同じで今の化学肥料ならすぐ状況を見て判断できるんですけど、昨年みたいに暑い夏というのは肥料がいつ出るのか、有機物の分解が早いんですけど、早く食べちゃえば穂を作るときに不足しちゃったり、色いろさうい問題があるんです。幸い肥料を作っている専門の会社も分かりますので、そういうところから一括して買いなから、みんなと平準化しながら誰でも出来るようなさういものが出来ればと。

有機というが無農薬栽培には、草がついてきちゃうものなんですけれども、平準化を図りながら、出来るだけ作りやすい方法をみんなと考えていきたい。それで、1人でも多くの仲間を作りながら、コウノトリと一緒に生井に住んでるんですけど、我われのふゆみずたんぼの圃場

を、なつみずたんぼや、生井つ子という減農薬でやってる圃場もありますから、後は水路とかさういところで作業しながら、一緒に米を作れるってというのは大変喜びでありますので、今年も続けていきたいと思ます。

司会 ありがとうございます。次に山中様お願いいたします。

山中 今年はまずホンモロコとナマズ、もう少し収量が上がるように方法を考えていきたいと思ます。それとは別に、子どもたちにもさういふふうにして夢を残すのが1番の課題です。農業委員会の会長ということで、農業委員会の立場で、それを皆さんにお話したいと思ます。

農業委員会法が改正され、一昨年の7月に19名の農業委員が市長から任命され、18名の農地利用最適化推進委員が委嘱されました。37名の委



ホンモロコの収穫



ホンモロコ、ふゆみずたんぼ米を使用した学校給食

員が農業委員会を運営しているわけです。その中で、小山の耕作放棄地をどうするか、今騒がれている後継者問題、色いろさうい問題も、5年、10年経った時に、小山の農業がどう変わるんだということ、今、一生懸命考えている最中です。特に今年は、任期3年のうち任命されてから丁度半分経ちますので、残り1年半の中で委員で考えて、後継者、若い人に望みを託すために、夢を与えていく、さういふ活動をしていきたいと思ます。

小山市だけではなくて近隣の農業委員会や農家の人たちも、後継者問題で困っていますので、解決に向けて考えていきたいと思ます。昨年の12月に栃木市の農業委員会の皆さんと初めて研修会を行わせていただきました。これは平成になってから初めての事です。私たち農業委員

会の委員が一緒になって色いろなことを考えていきたいと思っています。

先ほどコウノトリ等が来て良かったと話しましたが、ぜひ私たち農業委員が、何かの力になればいいなと思っております。

なつみずたんぼ、これは私たちは6年前から行ってはいますが、3年前に東南アジアにしか生息しないという「レンカク」という鳥が来ました。カメラの同好家の人たちは「すばらしい鳥だ」ということで、毎日100名くらいの人たちが田んぼに来てたんです。それが2年続けていたんですけども、昨年、田んぼを変えたら、途端に来なくなりました。たんです。鳥たちも、その場所を変えると来ないのかなさういような気がするものから、もう1回さういふ挑戦してみようと思っています。



ラムサールナマズ

また、なつみずたんぼにおいては、子どもたちが生き物調査などをやっており、子どもたちに将来の農業について夢を与えたいというのが農業委員会の仕事です。

耕作放棄地、あるいは後継者不足、色いろの問題がありますが、その中で色いろな形で活動をしていきたいと思ひます。

司会 ありがとうございます。次に平田様お願いいたします。

平田 一度絶滅して、姿が見えなくなったコウノトリを、行政や関係有志の方がたのご尽力で、身近に見られる私たち、自分たちの住む下生井で雄大な姿を見ることが出来るようになったことは非常に大きな喜びであるということは一目瞭然だと思ひます。

でも、今日では少子化と過疎化の問題が、特に生井地区では、高齢化



生井地区の皆さんと平田さん

社会の中でより叫ばれていると思ひます。でも、ここで「よく考えてみてくれ」とみんなに言うんですね、遊水地のある下生井には宝物があるんだと。じゃあ何だと言いますと、先ほど三橋所長がおっしゃったように本州最大級の湿原とそれから200数十種類におよぶ野鳥の楽園です。それから、最高の品質と言われるヨシとカヤ、遊水地のヨシとカヤは日本でも最高のレベルだというお褒めの言葉もいただくんです。それから、ヨシ舟なんか作ってみんなに褒められました。そしてもっと素晴らしいのは、遊水地からの美しい富士山の見える景勝といえますかあの景色です。素晴らしい地区だなと思ひます。そこになおさら、コウノトリが定住して、仲間を増やして、常にコウノトリも見られますよというような景勝地とか、観光地となったら、近隣はもとより日本全国からここにきて、みんなで素晴らしい自然を満喫できるような地域になっていったら最高だなというのが私の夢なんです。

じゃあそのためには、今私たちボランティア隊は何をやるのかといえますと、まず第1にコウノトリを考へて安心して採餌出来るように、まず近づかない、それから大きな音を出さない、それから光といいますが、カメラのフラッシュは使わないという3つの「ないない運動」を見学者とか地元の人たちに指導していることと。それから、コウノトリが来た時には、その状況とかですと、何という名前が来たのかを確認して、情報は速やかに市役所の方へ。そうすると地元の人にも情報が伝わりますので、より一層コウノトリに対する興味が高くなっていくんじゃないかなと思ひます。



コウノトリ「きずな」と「きらら」

が誇りに思えるように必ずなると私は信じて活動していきたいと思ひます。これが私の目標といえますか、夢です。

司会 ありがとうございます。次に古川様お願いいたします。

古川 昨年のコウノトリ「ひかる」の長期滞在は、私たちも含め、渡良瀬遊水地とその周辺地域で環境保全活動や、様々な活動をしていただいている皆さまに、大きなパワーを与えてくれたと思っております。

渡良瀬遊水地に対する活動は、広大な自然が相手ですので、なかなか成果が見えにくく、進んでいる方向性は誤ってはいないだろうか、時には迷うことがあるかと思ひます。私も実際そうでしたが、湿地生態系の頂点にいるコウノトリが飛来して長期滞在したことは、その下にいる多くの動植物が生息・生育している証ですし、私たちの活動が間違っていないことを証明してくれたのかなと考えております。コウノトリが生息できる環境は、私たち人間にとっても素晴らしい、優しい環境であることは間違いないので、そういったことを、たくさんの方に発信していければと思っております。

ただ、広大な自然「渡良瀬遊水地」の賢明な活用に取り組むためには、私たち一地方自治体の力だけでは全く太刀打ちできません。渡良瀬遊水地の管理者である国や、周辺の4市

環境都市宣言から10年 コウノトリが小山に半年以上定住
～メダカやコウノトリの復活をまちづくりになかす！～



小山市渡良瀬遊水地エコツーリズムガイド協会による渡良瀬遊水地自然観察会

2町の行政、周辺地域の自治会等住民の皆さま、農業者の皆さま、関係団体等みんなが連携して遊水地の貴重な湿地の「保全」と「賢明な活用」を図っていかねばなりません。
幸い、こういった46の団体を構成員とする「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」が、利根川上流河川事務所が事務局で組織をされており、話し合いの場は用意されており、今後とも国のお力添えをいただき、この組織を通じまして、周辺自治体や各関係団体と連携を深めながら、市民の皆さん、企業・団体の皆さまとともに、小山市の誇る地域資源で「渡良瀬遊水地」の貴重な自然を守っていく活動を続けていきたいと思っております。
同時に、渡良瀬遊水地を重要な観

光資源と位置付けまして、その魅力を多くの人に発信するために、一昨年末に設立しました「小山市渡良瀬遊水地エコツーリズムガイド協会」の皆さまや、昨年小山市の第1号として着任しました「地域おこし協力隊」、あとはこちらにいらっしゃる皆さまの団体に所属している方がたのご協力をいただきながら、渡良瀬遊水地の雄大な自然と他の観光資源を結びつける「エコツーリズム・アグリツーリズム」、農業体験なども交えました「エコツアー」を実践することで、地域活性化に繋げていければと考えております。
皆さま方には、引き続きご支援、ご協力をいただければありがたいと思っております、どうぞよろしくお願いたします。
司会 ありがとうございます。それでは、大久保市長、最後に、本日のご感想をお願いいたします。
市長 皆さまには、渡良瀬遊水地、そしてコウノトリについて熱い思いを語っていただきまして、誠にありがとうございました。本当に年頭にふさわしいお話を聞かせいただきました。渡良瀬遊水地、そしてコウノトリは、私たち小山市の宝であると同時に、また関係4市2町、4県の宝でもあります。この宝をいよいよ2020年には東京オリンピック・パラリンピック、2022年には栃木県で国民体育大会も開かれま

すので、三橋所長のおっしゃられるようにエコツーリズムの拠点として、こちらにもっともっとたくさんの方に、素晴らしいこの渡良瀬遊水地に来ていただきたいということ、小山市におきましても、これからもさらに渡良瀬遊水地の「賢明な活用3本柱」を充実させてまいりたいと考えておりますので、皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いたします。
結びにあたりまして、このような素晴らしい皆さまに、ご意見いただきましたことに、感謝を申し上げますとともに、本年が皆さまと市民の皆さまの素晴らしい年になりますよう、ご祈念申し上げます。感謝と御礼の言葉いたします。皆さま、本日は、誠にありがとうございます。ありがとうございました。

司会 ありがとうございます。さて、「環境都市宣言から10年 コウノトリが小山に半年以上定住」メダカやコウノトリの復活をまちづくりに生かす！というテーマでお送りしてまいりました。今回の新春座談会はいかがでしたでしょうか？
本日、お集まりの皆さまには様々なお話を伺いましたが、今年も、私たちのまち小山市の発展と明るい未来を願って座談会を終えたいと思います。
本日は皆さま、ありがとうございます。ありがとうございました。

すので、三橋所長のおっしゃられるようにエコツーリズムの拠点として、こちらにもっともっとたくさんの方に、素晴らしいこの渡良瀬遊水地に来ていただきたいということ、小山市におきましても、これからもさらに渡良瀬遊水地の「賢明な活用3本柱」を充実させてまいりたいと考えておりますので、皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いたします。
結びにあたりまして、このような素晴らしい皆さまに、ご意見いただきましたことに、感謝を申し上げますとともに、本年が皆さまと市民の皆さまの素晴らしい年になりますよう、ご祈念申し上げます。感謝と御礼の言葉いたします。皆さま、本日は、誠にありがとうございます。ありがとうございました。



新春座談会の模様は、おやま行政テレビ(101チャンネル)で放送します。
【期間】1月1日(火)～10日(木)
【時間】6時、9時、12時半、15時、18時、21時、24時

平成31年度 市県民税の申告が始まります

※確定申告を済ませた方は、市県民税の申告は必要ありません

関市民税課
☎22-9422-9423

受付期間 **2月12日(火)～3月15日(金)** ※土・日・祝日を除く

申告は受付期間内をお願いします。受付期間を過ぎると、還付申告を含め所得税の確定申告は栃木税務署でしか受付できません。確定申告書や収支内訳書等の申告用紙は1月中旬には用意できていますので早めの準備をお願いします。

下記のフローチャートで「市県民税の申告が必要です」に該当した方は、市県民税の申告をお願いします。申告書は、市県民税の課税資料のほか、国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の算定資料として利用されます。申告がない場合、適正な保険料等の算定ができないだけでなく、市営住宅や児童手当、保育所等の手続きや金融機関の融資等に必要な所得証明書等も発行できなくなる場合もありますので、ご注意ください。

▶スタート

平成31年1月1日に小山市に住民登録がありますか？

はい →
いいえ →

平成30年1月～12月の間に収入がありましたか？

はい ⇒ A (※1) へ
いいえ ⇒ B へ

主な収入の種類は何ですか？

- ① 年金
- ② 給与（パート・アルバイト含む）
- ③ ①と②以外（営業・農業・不動産等）

※下記のそれぞれのフローチャートへお進みください

★チャートで確認した結果がA、B、Cのいずれかになった方は下記「チャート結果」をご確認ください。
★年金や給与の収入金額については、支払元より発行される「平成30年分源泉徴収票」をご確認ください。

① 年金

年金以外に収入はありますか？

年金の種類は遺族年金や障害年金のみですか？
はい ⇒ B へ

年金収入が148万円以下(※2)ですか？
(※2) 65歳未満(平成31年1月1日時点)の方は98万円以下
はい ⇒ A へ

医療費等の控除を追加しますか？

はい ⇒ B へ
いいえ ⇒ A (※3) へ
(※3) 年金収入が400万円以上の場合には、確定申告が必要となる場合があります

年金以外の所得が20万円を超えますか？
はい ⇒ C へ
いいえ ⇒ B へ

② 給与（パート・アルバイト含む）

下記のいずれかに該当しますか？

- ① 給与収入2,000万円以上
 - ② 2カ所以上で給与をもらっている（退職した勤務先分を現在の勤務先で年末調整した方は含みません）
 - ③ 勤務先で年末調整をしていない
- はい ⇒ C へ

給与以外の所得がありましたか？

医療費等の控除を追加しますか？
いいえ ⇒ A へ

給与以外の所得が20万円を超えますか？
はい ⇒ C へ
いいえ ⇒ B へ

源泉徴収票に記載のある「源泉徴収税額」は0円ですか？
はい ⇒ B へ
いいえ ⇒ C へ

③ ①と②以外（営業・農業・不動産等）

所得金額（収入－経費）が所得税の所得控除よりも大きいですか？
はい ⇒ C へ
いいえ ⇒ B へ

※公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の方は、所得税の確定申告書を提出する必要はありません。ただし、外国の制度に基づき国外において支払われる源泉徴収の対象とならない公的年金等を受給されている方は、確定申告書を提出する必要があります。また、所得税の還付申告をされる方は、今まで通り確定申告書の提出が必要です。さらに、事業所得・不動産所得がある場合や、追加する控除がある場合には、市県民税の申告書の提出が必要となります

～チャート結果～ ※チャート結果はあくまで目安です

A	申告の必要はありません。
B	市県民税の申告が必要です。※日程等の詳細は次ページをご覧ください
C	所得税の確定申告が必要です。栃木税務署の申告会場である栃木商工会議所にて申告をしてください。※詳細は15ページをご覧ください



【申告Q & A】

Q. 市県民税の申告って？

A. 平成30年中（1～12月）の収入等の状況を「市県民税申告書」に記入して提出することです。これをもとに平成31年度の市県民税や国民健康保険税等の税額を算出します。

Q. 日程表の日時に都合がつかない場合は？

A. 申告受付日程表に載っている別の会場でも申告ができますので、直接ご来場ください。

Q. 郵送でも提出できますか？

A. 可能です。市県民税申告書に、手引きを参考にして必要事項を記入の上、源泉徴収票や控除証明書等を同封し、〒323-8686(住所不要)小山市役所市民税課宛に送付してください。※市県民税申告書および手引きは市民税課窓口・各出張所または市ホームページからダウンロードできます。ご希望の方には郵送します。

Q. 誰かの扶養に入っていて、パート・アルバイトの収入がある人は、申告が必要？

A. 収入があれば申告が必要ですが、給与支払者から給与支払報告書が市へ提出されていて、他に申告すべき所得や控除がない場合は申告する必要はありません。給与支払報告書が提出されていない場合は申告が必要です。なお税法上の扶養に入ることができるのは、前年中の合計所得金額が38万円以下（パート等の給与収入のみの場合、その収入金額が103万円以下）の方です。

Q. 申告のお知らせハガキが届いていないけれど？

A. お知らせハガキは昨年中に「市県民税申告書」の提出のあった方や、昨年中に退職され国民健康保険に加入された方、20歳以上の国民健康保険加入者の方等に送っています。届かない方でも申告が必要な場合があります。

上記フローチャートを参照してください。

平成31年度 市県民税申告受付日程表

◎混雑緩和のため対象地区ごとに受付日を設けてありますので、指定された日時での申告にご協力ください。
◎受付する際の番号札は、各会場とも午前の部は8:00から、午後の部は11:30からの配布となります。

受付日	会場	対象地区	
		午前の部 (9:00 ~ 11:30)	午後の部 (13:00 ~ 16:00)
2月12日(火)	生井出張所	上生井、下生井、白鳥	網戸、榑木、生良
2月13日(水)	間々田市民交流センター(しらさぎ館)	大字粟宮、平和	千駄塚、西黒田、東黒田、南飯田
2月14日(木)		間々田	間々田、東間々田1～3丁目
2月15日(金)		大字乙女、南乙女1～2丁目	暁1～3丁目、乙女1～3丁目、美しが丘1～3丁目
2月18日(月)	大谷出張所	塚崎、雨ヶ谷、武井、雨ヶ谷町	田間、東野田、南和泉、向原新田
2月19日(火)		雨ヶ谷新田、横倉	横倉新田
2月20日(水)	小山東出張所	城東1～3丁目	城東4～7丁目
2月21日(木)		犬塚1～5丁目	大字中久喜、中久喜1～5丁目
2月22日(金)		大字犬塚	土塔、犬塚6～8丁目
2月25日(月)	桑市民交流センター(マルベリー館)	喜沢	三掛川岸、東島田、東山田、南半田、荒井、萱橋
2月26日(火)		羽川、飯塚、鉢形、北飯田	羽川
2月27日(水)		向野、扶桑1～3丁目	出井
2月28日(木)	小山城南市民交流センター(ゆめまち)	駅南町1～6丁目	東城南1～5丁目、神山1丁目
3月1日(金)		西城南1～4丁目	西城南5～7丁目、神山2丁目、三峯1～2丁目
3月4日(月)	絹出張所	梁	福良
3月5日(火)		延島新田、高椅、田川	中島、延島、中河原
3月6日(水)	穂積出張所	大行寺、石ノ上、塩沢、間中	上国府塚、下国府塚、上石塚、下石塚、萩島
3月7日(木)	豊田出張所	松沼、今里	卒島、上初田、小藁
3月8日(金)		大本、小宅、黒本	島田、渋井、立木、荒川
3月11日(月)	中出張所	下河原田、生駒、大川島、下初田、小袋	南小林、上泉、下泉、井岡
3月12日(火)	寒川出張所	寒川、迫間田	鏡、押切、中里

◎文化センター小ホールでの申告受付は、9:30から始まります。

受付日	会場	対象地区	
		午前の部 (9:30 ~ 11:30)	午後の部 (13:00 ~ 16:00)
3月13日(水)	文化センター小ホール	若木町1～3丁目、本郷町1～3丁目、八幡町1～2丁目	駅東通り1～3丁目、天神町1～2丁目
3月14日(木)		大字神鳥谷、神鳥谷1～6丁目、神明町1～2丁目	粟宮1～2丁目、立木(川西町のみ)、小山、外城、大行寺(思水ヶ丘のみ)
3月15日(金)		城北1～6丁目、稲葉郷、喜沢(1475～1497-3のみ)	中央町1～3丁目、花垣町1～2丁目、城山町1～3丁目、宮本町1～3丁目

◎3月13日(水)～15日(金)の申告受付は、市役所市民税課窓口では行いませんのでご注意ください。

- ※申告受付期間中は会場が大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。ご迷惑をおかけしますがご了承ください
- ※申告会場開設に伴い、市民税課窓口の職員数が非常に少なくなりますので、市民税課窓口での受付においても長時間お待ちいただく場合があります。対象地区以外の会場でも申告できますので、できる限り各会場をご利用いただきますようご協力をお願いします
- ※午前中の混雑状況により、午後の受付開始時間が遅れる場合がありますので予めご了承ください
- ※各会場とも駐車場が限られており、混雑時には駐車できない場合があります

■「医療費控除の明細書」の提出が義務化されました

医療費控除の申告は、平成30年度(平成29年分)申告から領収書等の添付または提示が不要となるかわりに、ご自身で、医療を受けた人や支払先ごとに金額を集計し、明細書を作成して添付いただく必要があります。領収書のみをお持ちいただいても、明細書がない場合は控除できませんのでご了承ください。

明細書の必要事項

医療を受けた方の氏名、医療機関等の支払先、医療費の区分(①診療・治療②医薬品購入③介護保険サービス④その他の医療費のいずれかに分類)、医療費の額、補てん金の額(ある方のみ)

■申告時にご用意いただくもの

- 1 申告のお知らせハガキ※市民税課より届いた方(1月下旬発送予定)
- 2 印鑑
- 3 申告する本人のマイナンバー(個人番号)を確認できる書類
 - ◎通知カードをお持ちの方は通知カードと運転免許証等
 - ◎マイナンバーカードをお持ちの方はマイナンバーカード
- ※扶養にする方がいる場合、その方のマイナンバーの記載が必要です
- 4 収入金額の分かるもの
 - ◎給与所得者⇒源泉徴収票(原本)
 - ※勤務先が発行します(勤務先から発行してもらえない方は平成30年1月～12月までの給与明細書等)
 - ※所得税の確定申告をする場合は、源泉徴収票が必要となります
 - ◎年金所得者⇒年金の源泉徴収票(原本)
 - ※日本年金機構等の年金支払者が発行します

■栃木税務署主催の会場での申告をお願いします。

以下の①～⑤に当てはまる方は下記会場での申告をお願いします。

- ①住宅借入金等特別控除の初年度の申告をされる方
- ②土地・建物・株式等の譲渡所得がある方
- ③青色申告の方
- ④先物取引(FX含む)、申告分離課税の配当所得の申告をされる方
- ⑤雑損控除の申告をされる方
- 会場 栃木商工会議所大ホール(栃木市片柳町2-1-46)
- 期間 2月18日(月)～3月15日(金)
- ☎栃木税務署 ☎0282-22-0885(自動音声案内)

◎事業所得(営業等、農業)・不動産所得者⇒完成済の収支内訳書(収入・支出の分かる帳簿や領収書等も)

5 所得から控除する額が分かるもの

国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の領収書または社会保険料納付済額のお知らせ(1月18日(金)発送予定)、国民年金保険料等の領収書、生命保険料・地震保険料控除証明書、医療費控除を申告される方は、「医療費控除の明細書」を必ずご自身で作成の上お持ちください(医療費の領収書等をもとに、支払先や支払額等の明細を作成していただきます) <左上参照>
※領収書・証明書(平成30年中のもの)がないと控除できない場合があります
※口座振替や年金から差引き(特別徴収)された国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料は、差引きされた本人以外の社会保険料控除とすることはできませんので、ご注意ください

所得税還付申告相談会

関市民税課 ☎ 22-9422・9423

市では、収入が公的年金のみの方および給与（勤務先が1カ所）のみの方で医療費控除を申告される方を対象とした所得税の還付申告相談を行います。説明を受けながらその場で申告書を作成し提出できるほか、会場内のパソコンを利用してご自身で申告書を作成することもできます。

※確定申告書控えに税務署収受印が必要な方は税務署会場で申告してください

日時	対象者
1月29日(火)	公的年金受給者で、年金から所得税が源泉徴収されていて、医療費控除を申告される方 ※ 公的年金等の源泉徴収票の「源泉徴収税額」欄をご確認ください
1月30日(水)	
1月31日(木)	
2月1日(金)	給与所得者（平成30年中の勤務先が1カ所）で、平成30年中に退職された方、または年末調整において、給与から所得税が源泉徴収されていて、医療費控除を申告される方 ※ 給与所得の源泉徴収票の「源泉徴収税額」欄をご確認ください

※ 公的年金と給与（1カ所）のどちらの収入もある方は、1月31日(木)または2月1日(金)にご来場ください

※ 受付番号札は、午前の部は8:00から、午後の部は11:30からの配布となります

※ 小山市で職員が確定申告を作成する場合、e-Taxにて作成支援および受付します

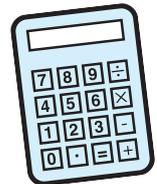
●会場 市立中央公民館 第1研修室

●必要なもの

- 平成30年1月～12月の収入がわかるもの
 - ◎公的年金を受給されていた方は、平成30年分の「公的年金等の源泉徴収票」（コピー不可）
 - ◎給与収入があった方は、平成30年分の「給与所得の源泉徴収票」（コピー不可）
- 「医療費控除の明細書」をご自身で必ず作成のうえ、お持ちください
平成30年中に支払った医療費の領収書等をもとに支払先や支払額等の明細を作成していただきます
※17ページの「医療費控除の明細書の提出が義務化されました」をご確認ください
- 印鑑
- 申告する本人のマイナンバー（個人番号）を確認できる書類
 - ◎通知カードをお持ちの方は、通知カードと運転免許証、公的医療保険の被保険者証など
 - ◎マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナンバーカード
 - ※扶養にする方がいる場合、その方のマイナンバーの記載が必要です
- 還付金を受け取る申告者名義の預貯金口座の口座番号等がわかるもの（通帳等）
- 申告するご本人の「e-Tax利用者識別番号」が確認できる書類（お持ちの方のみ）
（国税庁ホームページや税務署の申告受付会場で発行する番号）

●その他各自で用意いただくもの

- ボールペンおよび電卓など
- 年末調整が済んでいない社会保険料の領収書、生命保険料・地震保険料の控除証明書など
- e-Taxを利用して申告される方は、「マイナンバーカード」または「住民基本台帳カード（有効期間内のもの）」



◆申告書の作成は「確定申告書等作成コーナー」で!

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただく自宅等で確定申告書が作成できますので、e-Taxで送信・書面で印刷して送付のいずれかで提出してください。

「ID・パスワード方式」の届出完了通知をお持ちの方は、平成31年1月から、「確定申告書等作成コーナー」で確定申告書を作成する際、IDとパスワードを入力すればe-Taxで申告することができますので、ぜひご利用ください。

◆確定申告に便利なID・パスワードを取得しよう!

平成31年1月から、e-Tax利用手続が簡便化され、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、IDとパスワードを入力するだけでe-Taxで確定申告ができるようになります。

ID・パスワードを使えば、マイナンバーカードやICカードリーダーをお持ちでなくても、ご自宅等からパソコンやスマートフォンで簡単にe-Taxで申告することができます。また、従来どおりマイナンバーカードとICカードリーダーによるe-Taxもご利用いただけます。

なお、ID・パスワードはお近くの税務署にて5分程度で発行を受けられます。ID・パスワード取得の際は、運転免許証（写し可）などの本人確認書類をお持ち

ください。

◆いつでもどこでもスマホで申告

平成31年1月から、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」に「スマホ専用画面」が設けられます。「スマホ専用画面」は、給与所得者（年末調整済み）で医療費控除やふるさと納税などの寄附金控除の申告をされる方がご利用いただけるもので、スマホやタブレットでも画面が見やすく、また、操作しやすくなっており大変便利です。平成30年分の確定申告は、ぜひ、スマホで行ってください。

◆医療費控除を適用される方へ

平成29年分の確定申告から、医療費控除は領収書の提出が不要となり、代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。なお、税務署から記載内容の確認を求める場合がありますので、領収書は5年間保存する必要があります。

※平成31年分の確定申告までは、従来どおり領収書の添付または提示によることもできます

◆公的年金等受給者の確定申告不要制度について

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の方は、所得税の確定申告書の提出は不要です。ただし、所得税の確定申告が不要の場合でも、住民税の申告が必要な場合があります。なお、所得税の還付を受ける場合や確定申告書の提出が要件と

確定申告のお知らせ

☎ 栃木税務署 ☎ 0282-22-0885
(自動音声案内)

◆確定申告は正しくお早めに！

- 平成30年分の所得税および復興特別所得税の確定申告と納税
- 平成30年分の贈与税の申告と納税
- 平成30年分の個人事業者の消費税および地方消費税の確定申告と納税

2月18日(月)～3月15日(金)
2月1日(金)～3月15日(金)

4月1日(月)まで



※ 税務署の閉庁日(土・日・祝日等)は相談および受付は行っていませんが、申告書は郵便や信書便による送付または税務署の時間外収受箱への投函により提出することができます

◆栃木税務署の確定申告会場は「栃木商工会議所大ホール」です

平成30年分の所得税および復興特別所得税、贈与税、個人事業者の消費税および地方消費税の申告相談および申告書の受付を行います。申告会場は大変混雑し、長時間お待ちいただくことが予想されます。申告書はご自分で作成し、できるだけお早めに提出してください。

	税務署による申告相談	税理士会による申告無料相談
期 間	2月18日(月)～3月15日(金)	2月18日(月)～3月12日(火)
時 間	9:00～16:00	
会 場	栃木商工会議所大ホール(栃木市片柳町2-1-46)	



※ 駐車場の混雑が予想されますので、お車での来場はなるべくご遠慮ください

※ 土・日曜日は開設しません。開設期間中は栃木税務署庁舎では申告相談を行っていません

※ 申告会場では現金納付の窓口業務は行いません。電話等でのお問い合わせは栃木税務署へお願いします

なっている控除(純損失や雑損失の繰越控除など)の適用を受ける場合には、確定申告書の提出が必要となります。

また、平成27年分以降は、外国の制度に基づき国外において支払われる年金など源泉徴収の対象とならない公的年金等を受給されている方は、この制度は適用されません。

◆配偶者控除・配偶者特別控除の改正について
平成30年分の確定申告から次のとおり改正されます。

(1) 配偶者控除
申告者本人の合計所得金額が90万円を超えると段階的に控除額が減少し、100万円を超える場合は、配偶者控除を受けられないこととなりました。

(2) 配偶者特別控除
配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額が38万円超123万円以下とされ、申告者本人の合計所得金額が90万円を超えると段階的に控除額が減少し、100万円を超える場合は、配偶者特別控除の適用はありません。

※ 配偶者控除および配偶者特別控除の控除額は国税庁ホームページをご覧ください。

義のものに限る)。

◆贈与税の納税について
贈与税額が10万円を超え、かつ期限内に納付ができないときは、期限内に申請することにより担保を提供して5年以内の年賦で納める延納制度があります。この場合、所定の割合で利子税がかかります。

◆納付は便利で安全な振替納税をご利用ください
振替日は、所得税および復興特別所得税は4月22日(月)、個人事業者の消費税および地方消費税は4月24日(水)です。事前に口座の残高をお確かめください。新たに振替納税をご利用される方は3月15日(金)までに「預貯金口座振替依頼書」を提出してください。

◆栃木税務署非常勤職員募集
期間 1月上旬～3月下旬
勤務時間 9時～17時内の3時間、5時間、5.5時間または7時間
勤務地 ①栃木商工会議所②栃木税務署
採用人数 60人程度
内容 ①確定申告会場でのパソコン操作補助②パソコン入力事務、窓口案内、書類整理、郵便仕分等
申込み 詳細は国税庁ホームページが栃木税務署☎0282-2210008

◆にせ税理士にご注意ください
税金の申告手続などを第三者に依頼される際には、正規の税理士かどうかを確認してください。

◆税務職員を装った不審な電話

話・「振り込め詐欺」にご注意ください！
国・県・市町の税務職員を装った「振り込め詐欺」が多発しております。不審な電話等にはご注意ください。

◆税務署からの申告書送付対象者の見直しについて
前年の所得税または消費税の確定申告書を次のとおり提出された方には、確定申告書に代えて「確定申告のお知らせ」(確定申告書の「納期限」および「予定納税額」等の確定申告に必要な情報を記載したはがきまたは通知書)が送付されます。

① 確定申告書等作成コーナー(自宅等)にて書面で提出
② 税務署や市区町村の申告会場にてe-Taxおよび書面で提出
③ 青色申告会、商工会などの指導会場にてe-Taxおよび書面で提出

◆税理士会が行う還付申告無料相談
各税理士事務所において所得税の確定申告に関する相談を無料で行います。内容により有料になる可能性や混雑することがありますので、電話で事前予約をお願いします。

期 日 2月6日(水)
場 所 税理士会栃木支部 各会員事務所
対 象 所得金額300万円以下の給与所得者および年金受給者で少額の還付申告相談
☎ 税理士会栃木支部 ☎ 0282(24)4861

【新規補助金】危険なブロック塀等の撤去等の補助制度をご活用ください

☎建築指導課 ☎22-9233

市では、道路に面した危険なブロック塀等の撤去工事または撤去工事後に軽量の塀等を設置する工事に対して補助制度を始めました。

対象となる塀	工事の種類	区分	対象経費	補助率	限度額
建築基準法に規定する道路に面するコンクリートブロック塀等で、建築基準法施行令に掲げる基準を満たしていないもの	ブロック塀等を撤去する工事	通学路	次の①または②のうちいずれか少ない額 ①工事に要する額	3/4	15万円
		通学路以外の道路	② 1.8万円/m×工事延長	1/2	10万円
ブロック塀等を撤去した後に軽量の塀等を設置する工事	ブロック塀等を撤去した後に軽量の塀等を設置する工事	通学路	次の①または②のうちいずれか少ない額 ①工事に要する額	3/4	45万円
		通学路以外の道路	② 3.9万円/m×工事延長	1/2	30万円

※工事着手前に申請が必要です。事前にご相談ください

小山市の学校給食

☎学校教育課 ☎22-9653

～1月21日(月)～25日(金)は小山市学校給食週間です！～

今年、市制65周年を迎える小山市は、昭和29年3月31日に小山町と大谷村が合併し、小山市として市制をスタートしました。その頃、小山市ではすでに学校給食が始まっており、昭和27年度に小山第一小学校、小山第二小学校、昭和29年度に穂積小学校、豊田南小学校、豊田北小学校、中小学校、間々田小学校、寒川小学校において、主食とおかずがそろった完全給食が始まり、その後徐々に全ての学校で始まりました。



「おやまわ食の日」の献立例

現在小山市の学校給食は、米、はとむぎ、おやま和牛をはじめとする地場産物を多く取り入れています。また、「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを受け、毎月8日の学校給食では「おやまわ食の日」を実施し、日本型食生活である和食の「和」、食卓を囲む団らんの「輪」、環境に配慮した食生活の「環」の3つの「わ食」を推進しています。献立は、地場産物を取り入れた「和食」と「はとむぎ茶」を提供しています。

今年度の小山市学校給食週間では、昔の学校給食を再現した献立などを提供する予定です。

平成30年度「交通安全・防犯・暴力追放市町民大会」

☎交通安全・防犯・暴力追放市町民大会実行委員会事務局（生活安心課） ☎22-9282

交通事故防止、交通安全思想の普及および防犯意識の高揚と事件事故・暴力の無い住みよい街づくり推進への功績が顕著であった個人・団体等の表彰を行い、市町民の意識高揚を図ります。

- 日 時 1月26日(出) 13:30～16:00 (開場13:00) ※入場無料
 会 場 市立文化センター大ホール
 内 容 第1部 式典(表彰、挨拶、大会宣言等)
 第2部 栃木県警察音楽隊&カラーガード隊による演奏
 その他 記念品あり



祝 小山市制65周年記念 第8回 小山評定講演会・観劇会

☎文化振興課 ☎22-9668

徳川幕府300年を決定付けたといわれる天下分け目の軍議、史実「小山評定」の魅力、『小山評定武将列伝』の執筆者による講演会と「小山評定」の再現劇によって明らかにします！小山の歴史ブランドを全国に発信するこのイベントに、皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

- 日 時 2月2日(出) 13:00～16:50 ※入場無料・申込不要
 会 場 市立文化センター小ホール
 内 容

- 講演会 「西国武将 池田輝政」 岡山市教育委員会文化財課長 乗岡 実氏
- 観劇会 「小山評定、武将たちの生き残り策、執念と純情」 小山市民劇団『開運座』



小山の初市（だるま市）

☎小山の初市実行委員会事務局（商業観光課内） ☎22-9273

日時 1/14(月)10:00～15:00（だるま市は20:00頃まで）
 ※荒天の場合は、1/20(日)に延期。1/20(日)も荒天の場合は中止
会場 まちの駅思季彩館、小山駅西口祇園城通り歩道
内容 新春もちつき大会、もちつき体験、新春スクラッチくじ、地酒の販売、
 出店者によるグルメの販売、おはやしの演奏など

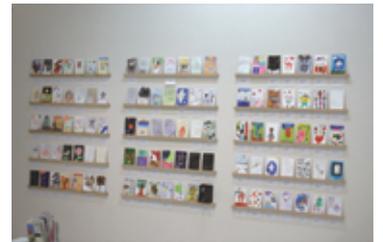


祝 小山市制65周年 第4回「10×15の世界コンテスト展」

～誰でもみんながアーティスト！ポストカードの公募展～

☎車屋美術館 ☎41-0968

市民の皆さんが事前に応募してくださったポストカードを展示します。水彩画、切り絵、版画、写真など、自由な発想と創造力にみちた作品をご覧ください。あわせて、小山市出身のアーティスト五月女哲平さんの作品を特別展示しますので、ご期待ください。



作品展会期 1/19(土)～2/3(日) ※観覧無料

休館日 1/21(月)・25(金)・28(月)

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

受賞者表彰式 1/19(土)10:00から、車屋美術館企画展示室

賞 小山評定賞（小山市長選）、渡良瀬遊水地賞（小山市議会議長選）、思川桜賞（小山市教育長選）、ジャガマイタ賞（美術館長選）、五月女哲平賞（H30特別審査員選）各1点、入選24点

友好都市・結城市情報

第19回結城シルクカップブロー
ドレース大会

期日 2/17(日)

会場 結城市鹿窪運動公園

コース 一般男女(5km・10km)、中学生男女(3km)、小学生男女および親子ペア(1.8km)

申込み ①1/4(金)までに郵便振替(申込書にて郵便局から申込み)、②1/9(水)までにインターネット(ランネットから申込み)

☎0296(32)6340
 結城シルクカップブロードレース大会実行委員会事務局（結城市スポーツ振興課内）

関東どまんなか サミット情報

「栃木市」とちぎ蔵の街美術館企画展「田中一村と刑部人―希望と苦悩の間―」



希望を抱きながらも、苦悩や迷い、模索を繰り返しながら製作を続けた栃木市ゆかりの画家たちの道を振り返る。
 会期 1/16(水)～3/21(木)

休館日 月曜日（ただし2/11(日)は開館）、2/12(水)

開館時間 9時～17時（入館16時半まで）
 ☎0282(20)8228

☎0282(20)8228

【野木町】野木町総合サポートセンター講演会「自然は子どもの先生！環境教育でつながる地域のくらし」
 日時 2/3(日)14時～15時半（開場13時）

会場 野木エニスホール
 定員 80人 ※入場無料
 講師 高木 美保氏（女優）

申込み 整理券を1/7(月)8時半から野木町総合サポートセンターで配布（1人2枚まで。無くなりしだい終了）
 センター開所時間 8時半～17時15分（土・日祝は除く）

☎0280(33)6878
 野木町総合サポートセンター
 【古河市】「私たちの街・古河市」写真展

市内写真クラブ団体の協力で「私たちの街・古河市」にスポットをあてた写真展。

会期 2/10(日)まで
 休館日 12/28(金)～1/3(木)、25(金)

開館時間 9時～17時（入館16時半まで。最終日は16時まで）
 会場 古河街角美術館
 ※入館無料
 古河街角美術館
 ☎0280(22)5911

【加須市】不動ヶ岡不動尊總願寺せつぶんえ分会の鬼追い豆まき式
 伝統を誇る勇壮な「鬼追い豆まき式」が行われます。

「赤鬼」、「青鬼」、「黒鬼」達が不動堂の回廊を駆け回り、年男達の「福は内、鬼は外」の掛け声とともに福豆や福銭、お供物等が参拝者にまかれます。

日時 2/3(日)（鬼追い豆まき式：正午、16時、20時半の3回）
 会場 不動ヶ岡不動尊總願寺
 加須市商業観光課
 ☎0480(62)1111（内線276）

【板倉町】板倉町文化協会芸術鑑賞会 倉沢大樹エレクトーンコンサート
 日時 1/27(日)開場13時、開演14時
 チケット 千500円（板倉町各公民館で販売）

出演者 倉沢大樹、島田絵里
 板倉町中央公民館
 ☎0276(62)2435

21 広報小山2019.1月号

～さまざまな分野で表彰いただきました～



【絹義務教育学校】

笠間稲荷神社 献穀献繭品評会で特別賞「茨城県知事賞」 受賞

☎絹義務教育学校 ☎49-0141

絹義務教育学校1・2年生が、生活科の学習で取り組んだ養蚕で収穫した繭を、JAおやまを通じて、100有余年の歴史と伝統を誇り、現在関東地方に残る唯一の繭品評会である、茨城県笠間稲荷神社の「献繭祭」に、プロの養蚕農家に混じって出品したところ、昨年の等位（等級）2位から、念願の1位に、そして特別賞として「茨城県知事賞」を受賞しました。



【市立中央図書館】

「Library of the Year (ライブラリー・オブ・ザ・イヤー) 2018」優秀賞受賞

☎中央図書館 ☎21-0753

「Library of the Year (ライブラリー・オブ・ザ・イヤー)」は、先進的な活動を行っている図書館に対して毎年贈られる賞で、NPO法人知的資源イニシアティブ (IRI) が実施しています。

中央図書館は、平成29年に10周年を迎えた農業支援サービス事業への取組みにおいて、図書館が人と人をつなぎ、地域振興に大きく貢献している点や、「おやま地産地消ライブラリー」の公開やアメリカ図書館協会での紹介など、積極的な情報発信に力を入れている点が評価され、優秀賞を受賞しました。

【シニア元気あっぷ塾事業】

「第7回健康寿命をのばそう！アワード」自治体部門で優良賞受賞

☎地域包括ケア推進課 ☎22-9616

「健康寿命をのばそう！アワード」は、厚生労働省が「健康寿命の延伸」に資する優れた取組みを《生活習慣病予防分野》《介護予防・高齢者生活支援分野》《母子保健分野》の3つの分野において、企業・団体・自治体の区分により表彰を行うものです。小山市が介護予防事業として平成18年度から取り組んできた「シニア元気あっぷ塾事業」が高く評価され、《介護予防・高齢者生活支援分野》の自治体部門で優良賞を受賞しました。栃木県内の自治体としては、3つの分野すべてを通じて、初の受賞となります。

【小山市保健師】

平成30年度 第40回「母子保健奨励賞」受賞

☎健康増進課 ☎22-9527

小山市健康増進課 市民健康第一係長（保健師）櫻井和代氏が、長年にわたり地域の母子保健・児童福祉に従事し、思春期保健・児童虐待予防・産後うつ対策等に取り組み、関係機関とのネットワークの構築や市民との協働による事業の展開など多岐にわたる地道な活動が評価され、栃木県の推薦を受け、第40回「母子保健奨励賞」を受賞しました。「母子保健奨励賞」は昭和54年国際児童年を契機として、天皇皇后両陛下が皇太子同妃両殿下の時に、ご祝福を賜り創設された権威ある賞で、過去の栃木県の受賞者で16番目、保健師では4人目の快挙です。



紹介します。あなたのまちの老人クラブ 96
下の町稲穂会

下の町は旧市内の位置にありまして、下の町稲穂会は昭和46年度に結成がされ、現在に至るまで活動を行っています。会は老人クラブ本部、自治会等の支援を受け、奉仕・友愛・健康等を主旨として日々活動しています。

稲穂会員は、以前は40数名いましたが、現在では33名で構成されており、80代の会員がその多くを占めています。会の活動につきましては、公民館内外の清掃後に茶話会を行い、引き続き友愛サロン会を行っています。その内容は、カラオケやトランプ数字合わせ、お手玉の籠入れを行ったり、健康のために輪投げの練習、健康体操を行っています。

また、奉仕作業として、6月と9月の「社会奉仕の日」に地域の一斉清掃を行っています。下の町内をめぐり歩いて空き缶や空き瓶、ペットボトル、タバコの吸い殻などのゴミ収集をしています。

その他、毎年恒例として6月にお花見会を行っています。今年度も紫陽花の鑑賞会を企画し

たところ、多くの会員の参加がありました。紫陽花は、町内の千手公園内に約100本ほど咲いていますが、その時期は特に見ごろで見事に咲きほころび、会員一同楽しく鑑賞会を行うことができました。

10月には自治会の主催で敬老会が行われ、多くの会員がこの催しに参加し、長寿のお祝いをしていただきました。催しの中では、カラオケやビンゴゲームが行われ楽しく過ごすごうことができました。

最後になりますが、今後も稲穂会の会員がともに明るく、そして地域社会に貢献し、健康増進に励めるような会を目指すとともに、常時会員入会勧誘につとめ、退会者が1人も出ないよう頑張っていきたいと思っております。

会長 鈴木 義男



活動内容・加入の問合せ
小山地区老人クラブ連絡協議会
地域包括ケア推進課 ☎29617

園があり、園内でジョギングをする人や芝生の広場で体操を楽しむ人も多くみられます。東京ドーム13個分の広さの敷地には熱帯の植物が生い茂り、美しく整備された世界遺産の中で国民が健康増進を図っています。

小山市も思川沿いや渡良瀬遊水地周辺は市民が自然と親しみながら運動のできる場所となっており、この壮大な景色をコースに取り入れたツール・ド・おやまやおやま思川ざくらマラソン大会が開催されています。市民だけでなく市外からも多くの参加者を集め、美しい小山市の景色の中でスポーツを楽しみ、広く小山市を知っていただけるイベントです。シンガポールでも、1年を通じて多くのマラソンイベントが開催されており、毎年12月に行われる最大の大会では世界中から5万人近いランナーが参加しています。



総合政策課 川俣英司

昨年発表された調査によると、シンガポールは健康的な国のランキングで世界第4位と日本の第7位より高い順位となっています。一方で、昨年シンガポールの建国記念日にリー首相が行った政策方針演説において、シンガポール国民の9人に1人が糖尿病患者である現状を指摘し、今後この対策に取り組んでいくことを課題の柱として掲げました。日本と比べて味付けの濃い料理や、シンガポール人が好む甘いコーヒーなどの食生活が影響しているのかもしれない。

しかしながら、運動によって健康を維持しようというシンガポール国民の意識は高いと感じられます。オフィス街でも仕事終了後に走ったり、音楽に合わせて体を動かすイベントに多くの人が集まって汗を流したりしています。また、シンガポールには2015年に世界遺産に登録された植物



シンガポールだより

22

総合政策課 ☎29829

牛肉と長いもの春巻き



★栄養価 (1本分)
エネルギー 174kcal
たんぱく質 3.4g
脂質 7.2g
カルシウム 12mg
塩分 0.8g

★材料 (6本分)

春巻きの皮 6枚
牛肉 150g
長いも 100g
【調味料】
砂糖 大さじ1
酒 大さじ1
醤油 大さじ1
味噌 大さじ1
唐辛子粉 少々
小麦粉 小さじ1
揚げ油 適宜

★作り方

- ①牛肉は細切りにして【調味料】を加え混ぜ合わせる。
- ②フライパンで①を炒め、火が通ったら小麦粉(または米粉)を振り入れ汁気をからめる。
- ③長いもは皮を剥かず細い千切りにする。
- ④②と③を6等分して、春巻きの皮で巻き込む。(小麦粉を水で溶いた糊を使う)
- ⑤180℃の揚げ油で揚げる。

農政課 ☎22-9257

毎月8日はわ食の日

和 栄養バランスのとれた米飯中心の日本型食生活
輪 食卓を囲む家族の団らん
環 環境に配慮した地産地消の食生活

イベント

平成30年度ビデオ上映会

日時 1/16(水)14時〜16時

プログラム 「山下清物語 裸の大將放浪記」(120分)

定員 100人 ※無料・申込不要

会場 中央図書館 ☎(2)0752

子育て広場かるがも主催「笑

いヨガで楽しく子育て」

日時 1/17(木)10時〜正午

会場 桑市民交流センター

(マルベリー館) 第1研修室

講師 高岩初枝氏

※無料・申込不要。子同伴可

会場 ポケットの会・桐生 ☎(3)

1583

明るい選挙啓発ポスター優秀

作品展示

期間 1/18(金)〜31(木)

会場 生涯学習センター前

内容 応募作品の中から優秀

作品として市の入選・佳作各

30点を展示します。

※選挙管理委員会 ☎(2)92833

「おはなしびっくりに箱」

日時 1/22(水)10時半〜11時

会場 小山市コミュニティセン

ター(ゆめまち)プレイルーム

内容 絵本読み聞かせ・紙芝

居など

対象 未就学児 ※要保護者同伴

※無料・申込不要

会場 同センター ☎(2)9935

第13回シニアライフアップ講

座・サークル「合同作品展

会」

日時 1/25(金)〜27(日)9時半

〜16時半(最終日は16時まで)

会場 道の駅思川小山評定館

内容 シニア世代の生きがい

づくりの支援を目的とした講

座およびサークルの合同作品

展示会

遊水地ラムサール写真展

日時 2/2(土)・3(日)9時〜

17時(3(日)は16時まで)

◎表彰式 2(土)10時半〜11時

◎講演 2(土)11時〜正午、講

師・堀内洋助氏(審査委員

長、写真家)

会場 道の駅思川小山評定館

内容 遊水地ラムサール第2調節

池フォトコンテストの入賞作

品展、表彰、記念講演

※無料、申込不要

会場 遊水地ラムサール推

進課 ☎(2)9354

スポーツ

第69回県南5市対抗親善駅

競走大会

期日 1/14(日)

内容 小山市から足利市まで

10区間で県南5市対抗親善駅

伝競走大会が開催されます。

市内の県道栃木小山線を通行

し、熱い走りを繰り広げます

ので、ご協力とご声援をお願

いします。

◎小山市内通過予定

小山市立文化センター西側ス

タート(9時半) ↓ 観覧橋 ↓

豊田南小学校(第1中継所)

9時43分) ↓ 栃木市内へ

※大会当日は道路の混雑が予

想されますので、ご理解ご協

力をお願いします

会場 (公財) 市体育協会 ☎(30)

5856

小山市総合競技選手権大会

(柔道の部)

日時 1/20(日)9時開会

会場 県南体育館柔道場

対象 市内在住・通勤・通学者

種目 幼児・小学生〜一般

参加料 100円

申込み 小山市柔道会・飯島

☎(2)8080

みんなで歩け歩け運動6.5km

日時 2/3(日)8時45分集合

コース 結城駅(北口)集合

↓ 健田須賀神社 ↓ 城跡歴史公

園(休憩) ↓ 水辺公園 ↓ 伝統

工芸館 ↓ 乗国寺(休憩) ↓ 結

城駅(北口)解散

会場 生涯スポーツ課 ☎(2)2695

※当日 ☎080・2684・0668

平成30年度春季バウンドテニ

ス(室内ミニテニス)教室

日時 2/5(火)・12(火)・19

(火)・26(火)(全4回)10時〜正

午(受付9時45分から)

会場 県南体育館サブアリーナ

定員 市内在住者、先着10人

参加料 千円

申込み 1/8(水)〜31(木)の平

日10時〜17時に参加料を添え

て(公財) 市体育協会

会場 バウンドテニス協会・伊

澤 ☎(2)7803

第2回短期体操教室

日時 2/8(金)・15(金)・22(金)

(全3回) ①4歳〜6歳の

部・15時〜15時50分 ②小学

1・2年生の部・16時〜17時

場所 県南体育館メインア

リーナ

定員 各部門20人

参加料 2千円(保険料含む)

内容 低鉄棒・マット運動・

跳び箱

申込み 1/16(水)〜30(水)の平

日10時〜17時に参加料を添え

て(公財) 市体育協会

※申込みは1人につき1人ま

で。1/16(水)10時の時点で20

人を超えている場合は、抽選

会場 同協会 ☎(30)5856

第2回親子スキー教室

日時 2/9(土)5時半集合

(市役所西側駐車場)

会場 オグナほかかスキー場

定員 市内在住・在勤者、先



着40人
参加料 大人5千円、子ども(中学生以下) 3千500円
 ※レンタル料等は別途必要
申込み 1/8(火)〜2/1(金)の平日10時〜17時に参加料等を添えて(公財)市体育協会(30)5856
小山市少年柔道会部員募集
稽古日時 毎週水曜日19時〜21時、金曜日19時半〜21時半、土曜日18時〜20時
場所 小山第三中学校柔道場
対象 幼児・小学生
 ※体験練習可、体験練習用柔道着有り
 岡小山柔道会・飯島(22)8080

●お知らせ

小山市駅南児童センター改修工事に伴う休館のお知らせ
 遊戯室の床改修工事を行うため、利用者の安全配慮から、工事期間中休館になります。ご理解とご協力をお願いします。
期間 1/14(月)〜21(月)
岡同センター (27)0594
病害虫駆除を目的としたあぜ道等の一斉芝焼実施
日時 1/27(日)9時〜正午
 ※天候による延期の場合、2/3(日)9時〜正午
 ※当日、風向きによっては降灰等の可能性があります。洗濯物や窓の開閉にはご注意ください。ご協力をよろしくお願います。
場所 JAおやま管内
岡農政課 (22)9254、JAおやま米麦課(33)4322
償却資産(固定資産税)の申告
 1月1日現在で、市内に事業用償却資産を所有している方は償却資産の申告が必要です。昨年申告があった事業者等には12月上旬に申告書を発送しました。申告書は市ホームページからもダウンロードできます。
 ※市内事業者等については償却資産を所有していない場合も申告が必要です
申告期限 1/31(木)
岡資産税課 (22)9435
水道管の凍結にご注意ください
 これからの時季は水道管が凍結しやすくなります。水道管に保温材や布を巻く等の対策をしてください。凍結してしまつたら、凍結

箇所を布をかぶせ、その上からお湯をかけてください。熱湯をかけると水道管が破裂する恐れがあります。
 漏水してしまつたら、小山市指定給水工事事業者へ連絡してください。
岡市水道事業 (23)0368
消費税軽減税率制度の実施
 2019年10月1日から消費税が10%に引き上げられ、それと同時に消費税軽減税率制度が実施されます。中小企業・小規模事業者等に対しては、複数税率対応レジの導入や、受発注システムの改修等が必要になる場合に、これに要する経費の一部を補助する国の制度がありますので、ぜひご利用ください。
岡軽減税率対策補助金事務局
 (0570)081-222、HP: <http://kt-hoj.jp/>
20歳になったら国民年金
 日本国内に住所があり、20歳になる学生・自営業・自由業の方は、国民年金に加入します。国民年金被保険者関係届が、日本年金機構から届きますので、国民年金課または各出張所に提出してください。

●募集

加入手続き後1か月ほど、国民年金保険料の納付書や年金手帳が届きます。コンビニや銀行等で保険料を納めてください。また、年金手帳は年金の手続きに必要となるため大切に保管してください。
 保険料の支払いが難しい場合には保険料を免除・猶予する制度があります。
岡国保年金課 (22)9416
米粉はとむぎ料理教室
日時 2/2(土)10時半〜13時
会場 道の駅思川
内容 クリームパスタ、はとむぎミネストローネ、はとむぎプリン
定員・参加料 先着20人・500円
持ち物 エプロン、三角巾、布巾2枚
申込み 1/10(木)9時から農政課(22)9257
一般公募普通救命講習会
日時 2/9(土)9時〜正午(受付8時半から)
会場 消防本部3階大会議室(神鳥谷1700番地2)

内容 AEDを用いた心肺蘇生法、異物除去法、止血法等
対象 小山市または野木町に在住・通勤・通学する方
定員 先着30人※受講無料
申込み 1/15(火)〜31(木)に消防署救急係(39)6666、大谷分署(23)3450、間々田分署(45)0009、豊田分署(37)0119、桑分署(23)3403、絹分遣所(49)3119、野木分署(0280)1119
栃木県庁・県議会、宇都宮気象台見学ツアー
日時 2/22(金)8時、小山市コミュニティセンター(ゆめまち)出発
定員 40人(超過時、抽選)
参加費 千円(当日集金・昼食代込み)
申込み 応募者1人につき官製はがき宛先に住所氏名を記入し、1月末日までにゆめまち窓口へご提出ください(往復はがき可)。抽選結果を記入し、はがきを郵送します。
 ※詳細はゆめまちホームページをご覧ください
岡同センター (27)9935



日本文化紹介そば打ち体験
日時 1/19(土)9時半～13時
会場 小山市コミュニティセンター(ゆめまち)調理室
定員 中学生以上、先着20人
参加料 協会会員：400円、非会員：700円
持ち物 エプロン、三角巾、手拭き、ふきん
申込み 小山市国際交流協会 ☎(23)1042
スクラップブックング&英語カルタふれあい子育てサロン
日時 1/26(土)13時半～15時半
会場 おやまぐる研修室2
対象 市内在住外国人および日本人親子(小学生以下)
定員 先着15人※参加無料
持ち物 家族などの写真数枚
申込み 小山市国際交流協会 ☎(23)1042

ども課 ☎(22)9614
クラフト館ワークショップ教室
日時 ①1/19(土)昼表でコースター作り、②1/23(水)まゆクラフト「雪つさぎ」作り、③1/26(土)御朱印帳作り、④2/2(土)間々田ひものくみひもストラップ・プレスレットづくり
会場 おやま本場結城紬クラフト館
参加料 ①300円、②500円、③千500円、④中学生以上は千円・小学生以下は600円
※時間 詳細は要問合せ
申込み 1/2(水)から同館 ☎(32)6477
クラフト編み物「ネットクウォーマーづくり」教室
日時 2/19(火)・26(火)(全2回)13時半～15時半
会場 生涯学習センター
講師 田仲陽子氏
定員 20人
受講料 2千円(材料費込み)
持ち物 かぎ針(6号)、とじ針
申込み 1/5(土)10時から同センター ☎(22)9111

小山市コミュニティFM「おーラジオ」
77.5MHzで放送中!
(7:00～21:00毎日生放送)
 図秘書広報課 ☎22-9353
 16人のパーソナリティが市の身近で魅力的な情報を毎日「生」放送。万一の災害時には、気象情報や交通情報等をリアルタイムに発信しています。また『OYAMA開運ラジオ』(平日の正午～13:00)では、市役所からの旬な情報をお送りしています。皆さまぜひお聞きください。

小・中・義務教育学校の2019年度前期非常勤講師等募集
 図学校教育課 ☎22-9654
勤務期間 2019年4月～9月
募集人員 各若干名
申込み 1/4(金)～22(火)

募集講師等	資格・内容等	勤務時間・日数
T・T教員	小学校または中学校教員免許	1日6時間 85日間程度
特別支援教育サポーター	特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援	1日6時間 73日間程度
外国人児童生徒指導員・支援員	スペイン語、ポルトガル語、英語、タガログ語、中国語等の堪能な方、日本語指導・学習支援のできる方	1日6時間 55日間程度
外国人児童生徒適応指導教室指導員		1日7時間45分 80日間程度
生活相談員(小)	小学校・中学校・義務教育学校において、児童生徒の教育相談活動等	1日6時間 60日以内
心の教室相談員(中)		1日6時間 50日以内

1月の行政テレビ 図秘書広報課 ☎22-9353

時期	市役所からこんにちは
上旬	■新春座談会 等
中旬	■市県民税の申告について ■小山評定講演会・観劇会 等
下旬	■小山市学校給食週間 ■所得税還付申告相談会 等
随時	■イベント情報 ■英会話講座「G'day OYAMA」

テレビ小山放送(株)ケーブルテレビ<デジタル101ch>

県立美術館1月開催行事
 企画展「水彩画の魅力」～ターナーから清水登之まで～
 ▼会期：1/12(土)～3/24(日)
 ▼同館 ☎028・621・3566
県立博物館1月の行事
 ▼テーマ展「ジョージ・ルイスと武田久吉―明治日光の昆虫・植物研究の先人―」1/20(日)まで▼テーマ展「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」4/7(日)まで▼テーマ展「栃木の民間信仰―モノに表れた人々の祈りと願い―」1/12(土)～2/11(月)▼テーマ展「初物づくし―新収蔵品初公開!―」1/12(土)～2/11(月)▼県博デー1/20(日)(博物館コンサート)クイズにチャレンジ／キッズツアー／学芸員のとっておき講座) ▼同館 ☎028・634・1311
福祉のお仕事就職フェア
 福祉の仕事に就きたい方と求人事業所との相談会。福祉の仕事や資格の相談もできます
◆東南エリア(小山市開催)
 ▼1/26(土)13時～15時

みんなの情報BOX
 ※詳しくは、各連絡先に相談ください



半(受付15時まで)▽小山
市立中央公民館◆**県域エリ
ア(宇都宮市開催)**▽2/
16(出13時~15時半(受付15
時まで)▽とちぎ福祉ブラ
ザ(宇都宮市若草1-10-
6)▽**閩県社会福祉協議会**
福祉人材・研修センター☎
028・643・5622
**ハロートレーニング(職業訓
練制度)**〜急がば学べ〜
ハローワークでは、希望す
る仕事に就くために必要な職
業スキルや知識などを習得す
ることが出来る職業訓練制度
のご案内をしています▽**閩**ハ
ローワーク小山☎(2)1524
※音声アナウンスコード
「3」

県南産業技術専門校見学会
4月開校訓練科(機械加工
科、NC機械科、板金溶接
科、電気設備科)の入校を検
討されている方を対象に見
学会を開催します(事前予約
不要)▽**閩**同校☎0284(9)
0803
**宇都宮共同高等産業技術学校
平成31年度生徒募集**
学科…木造建築科、豊
科、建設設計科、広告美術
科の4コース▽定員…10人
▽訓練期間…木造建築科の
み3年、他の科は2年▽募
集期間…3/16(出まで)▽費
用…入学金3万円、授業料
9万6千円(年額)▽**閩**同校
☎028・622・1271
**茨城県立筑西産業技術専門学
院平成31年度学院生募集**
募集科名…機械システム
科、電気工学科、金属加工科
◆**第1回追加選考試験**▽出願
期間…1/10(木)まで▽試験日
1/16(水)◆**第2回追加選考試
験**▽出願期間…1/11(金)~24
(木)▽試験日1/30(水)▽**閩**同学
院☎0296(2)1714
関東能開大セミナー(2月)
実用DCIDCコンバータ
とトランス設計技術、専用IC
を用いたDCIDCコン
バータの設計技術、製造現場
の小集団活動実践(QCサー
クル)、鉛フリーはんだ付け
技術の4コース▽2日間▽10
~20人▽8千300円~1万円▽
閩同校☎(3)1733
精神障害サポートセミナー
①1/29(火)13時半~16時
「思春期以降の発達障害とそ
の対応」、②2/13(水)14時~
16時「ひきこもりの基礎知識
とその対応」▽栃木県庁小山
庁舎4階大会議室(犬塚3-
1-1)▽先着70人▽申込
み…栃木県南健康福祉セン
ター健康支援課☎(2)6192

水族館バックヤードツアー
3/2(出)~3(日)(1泊2
日)▽会場…とちぎ海浜自然
の家▽内容…全体活動(アク
アワールド大洗水族館バック
ヤードツアー他)、選択活動
(忍者修行遊び、フォトスタ
ンドづくり他)▽定員…県在
住者約150人※超過時抽選▽参
加費…3歳未満300円~大人
6千200円▽申込み…1/28
(月)までに、事業名、代表者
氏名、郵便番号、住所、電
話番号、参加者名、性別、
年齢(学年)を、とちぎ海
浜自然の家へ☎0291(3)
4004、〒311-1412茨
城県鉾田市玉田336-2
創業塾小山 受講生募集
身近な事例を交えながら失
敗しない創業の基礎的な考え
方を学びます▽1/29(火)、2
/1(金)・5(水)・8(金)・12(水)・
15(金)▽18時半~21時▽会場…
小山商工会議所・会議室▽対
象…小山市内で開業を目指す
方で、原則全日程参加できる
方▽定員…20人程度▽無料▽
申込み…小山商工会議所へ電
話・FAX・メール▽**閩**同所
☎(2)0253
市民中国語講座
①入門クラス…1/14(月)よ
り毎週月曜日、②初級クラ

ス…1/17(木)より毎週木曜
日、③中級クラス…1/20(日)
より毎週日曜日▽13時~14時
半▽場所…中国語学校第2教
室(神鳥谷697-1)▽対
象…小山市在住・通勤・通学
者▽受講料…1時間千円▽申
込み…小山日中友好協会☎(3)
5055
**マロニエ医療福祉専門学校・
小山歯科衛生士専門学校「市
民公開講座」**
①1/18(金)10時~11時「お
うちで出来るお口のトレーニ
ング」(60歳以上)、②1/
18(金)16時~17時「子どものゼ
んそく」、③1/23(水)11時40
分~12時10分「親子ブラッシ
ング教室」(未就学児)▽ま
ろにえサテライト教室(ロブ
レ6階)▽無料▽当日会場に
て受付▽**閩**同校☎0282(28)
0030
**楽々LaLa新春コン
サート**
お琴と尺八の演奏▽1/14
(月)13時半開演(13時開場)▽
道の駅思川・小山評定館▽無
料▽**閩**中島☎(2)5372
**栗林瑛利子&荒井雄貴デュオ
コンサート**
プロジェクトンマッピング
グを交えたオペラコンサート
▽1/20(日)14時開演▽文化セ

ンター大ホール▽ペア5千
円、自由席3千円、18歳以
下無料▽**閩**荒井音楽企画☎
080・9159・4290
小山児童合唱団
◆**体験入団**▽1/19(土)14時
~15時半▽小山第一小学校▽
年長~小学5年生◆**定期演奏
会**▽3/23(土)13時半開演▽文
化センター大ホール▽無料▽
閩小林☎(2)4315
**こぐま保育園 楽しい子育て
支援事業「離乳食の作り方・
進め方」**
1/29(火)10時~11時半▽離
乳食の作り方の実演・話・試
食など▽小山市在住親子、10
組▽無料▽申込み…1/25(金)
まで、9時~16時に同園☎(28)
1189
**南の島で国際交流「第43回ち
びっこ探検学校ヨロノ島」参
加者募集**
3/27(水)~4/2(火)(6
泊7日)▽鹿児島県大島郡
与論町▽定員…日本人・在
日外国人小学生30人▽参加
費…15万4千円※宇都宮駅
出発の場合▽説明会(東
京会場)2/23(土)▽申込
み…3/5(火)までに(公
財)国際青少年研修協会☎
03・6417・9721

乳幼児健康相談（予約制）

期 日 2月18日(月)
計測のみの方 9:00～11:00
相談ありの方
①9:00～、②9:30～
③10:00～、④10:30～
会 場 保健・福祉センター
持ち物 母子健康手帳
申込み 1月17日(木)から
☎22-9527



離乳食教室（要申込）

日 程 3月8日(金)
時 間 9:30～11:45
(受付9:15～)
会 場 保健・福祉センター
対 象 離乳食中期（月齢の目安7～8か月）の児とその保護者・先着20組
内 容 中・後期食の講話、調理デモンストレーション見学、試食など
参加料 100円（材料代）
申込み 2月8日(金)8:30から
☎22-9527



フッ素塗布事業（要予約）

日 時 3月10日(日)
9:30、10:00、
10:30、11:00の計4回
会 場 健康医療介護総合支援センター
対 象 満3歳～小学校2年生児
定 員 先着400人
※歯磨き後、来場してください
申込み 2月4日(月)8:30から
☎22-9525・9527

食生活改善推進員による「健康料理教室」参加者募集（要申込）

期 日・会 場・内 容
①1月31日(木)・桑市民交流センター
朝食にも役立つ健康料理実習
②2月7日(木)・大谷公民館
栄養バランスを考えた健康料理実習
時 間 どちらも10:00から
対 象 市内在住の成人
・各先着20人
持ち物 エプロン・三角巾
参加費 600円程度
申込み ①1月23日(木)まで、
②1月30日(木)まで
☎22-9607



CKD（慢性腎臓病）予防セミナー開催のお知らせ（無料・要申込）

日 時 ①2月22日(金)13:00～15:00
②3月7日(木)13:30～15:30
③3月27日(水)13:30～15:30
※受付は開始時間の30分前から
会 場 健康医療介護総合支援センター
対 象 腎臓の健康に興味があり、3日間すべて出席できる方
内 容 医師講話、栄養・運動講話、運動実技、尿中塩分測定等
定 員 先着50人
申込み 1月8日(火)～31日(木)
(定員になり次第締切)
☎22-9520・9607

第8回小山の地域医療を考える市民会議（無料・要申込）

小山の地域医療を守り育てていくために、市民、医療関係者、行政などが一つになって、小山の医療の現状を学んだり、地域医療を広めるための活動をしています。ご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。
日 時 1月11日(金)
18:30～20:00
会 場 健康医療介護総合支援センター
申込み 地域医療推進室
☎27-0500

マシンを使った高齢者筋力向上トレーニング「金曜コース」（要申込）

会 場 保健センター分室(花垣町)
対 象 65歳以上の介護認定を受けていない方、医師からの運動制限がなく市が定める禁止基準に該当しない方
費 用 1,500円
回 数 1コース12回
(週1回、3か月)
※9:30～16:00の間で自由利用
※初回オリエンテーション(定員1日6人)
※利用は年度内2回まで(1回目終了3か月後から2回目受付可)
申込み 地域包括ケア推進課
☎22-9616・9647

メタボリックシンドローム対策事業～からだスッキリ！運動教室～（無料・要申込）

日 時 1月17日(木)13:30～15:00
会 場 健康医療介護総合支援センター
対 象 40歳以上の市民
(運動制限のない方)
持ち物 筆記用具、室内運動靴、飲み物、タオル、ヨガマット(お持ちの方)
申込み ☎22-9607



自治医科大学附属病院「がん患者と家族のサロン」

病気ですらい気持ち、ひとりで抱えていませんか？自治医科大学附属病院では、「がん患者と家族のサロン」を開催します。病気との向き合い方を学んだり、話し合いの時間を持ったりする場です。医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・社会福祉士・理学療法士等がサポートします。
日 時 2月14日(木)14:00～16:00
会 場 自治医科大学附属病院本館地下1階スタッフラウンジ
内 容 ミニレクチャー「がん免疫療法について知ろう」、自由な語り合い、リラクゼーション体験等
自治医科大学附属病院がん相談支援室☎0285-58-7107

2月の一次救急医療機関

急な発熱・頭をぶつけた・嘔吐、
けいれんなど病院に行くか判断に困ったら
とちぎ子ども救急電話相談 #8000
月～土18:00～翌朝8:00 日・祝日8:00～翌朝8:00
※ダイヤル電話・IP電話・PHSご利用の場合は、
☎028-600-0099

救急車を呼ぶ？病院に行く？
迷ったときは（概ね15歳以上）
とちぎ救急医療電話相談 #7111
毎日18:00～22:00
※ダイヤル電話・IP電話・PHSご利用の場合は、
☎028-623-3344

◆夜間休日急患診療所

場所 神鳥谷2251-7
(健康医療介護総合支援センター内)
☎39-8880・FAX39-8882
受付 診療終了15分前まで
※内科医等が、小児科の診察を担当することがありますので、事前に電話をしてから来院してください

日 時	科 目
平日 19:00～22:00	内 科 小児科
土曜日 19:00～22:00	
日曜・祝日・振替 10:00～12:00	
休日・年末年始 13:00～17:00	
(12/31～1/3) 18:00～21:00	

◆休日急患歯科診療所

場所 神鳥谷2251-7
(健康医療介護総合支援センター内)
☎39-8881・FAX39-8883
日時 日曜・祝日・振替休日・
年末年始(12/31～1/3)
10:00～12:00、13:00～16:00
受付 診療終了15分前まで
※夜間休日急患診療所および休日急患歯科診療所の南側に夜間休日対応の院外薬局(3薬局)があります

◆救急医療機関当番

カレンダー内番号が、当番医療機関となります。
受付 土・休日前(□の部分)
17:00～翌日 17:00
上記以外
17:00～翌日 9:00
受診するときは、事前に電話で確認してください。各医療機関では、夜間、医師が交代で当直制をとっており、希望する治療が困難な場合もあります。

日	月	火	水	木	金	土
					1 ①⑤	2 ②⑥
3 ①③	4 ②④	5 ③⑤	6 ④⑥	7 ①⑤	8 ②⑥	9 ①③
10 ②④	11 ③⑤	12 ④⑥	13 ①⑤	14 ②⑥	15 ①③	16 ②④
17 ③⑤	18 ④⑥	19 ①⑤	20 ②⑥	21 ①③	22 ②④	23 ③⑤
24 ④⑥	25 ①⑤	26 ②⑥	27 ①③	28 ②④		

番号	医療機関名	所在地	電話番号
①	小金井中央病院	下野市小金井2-4-3	☎44-7000
②	石橋総合病院	下野市下古山1-15-4	☎53-1134
③	小山整形外科内科	小山市雨ヶ谷753	☎31-1331
④	杉村病院	小山市城山町2-7-18	☎25-5533・5534
⑤	光南病院	小山市乙女795	☎45-7711
⑥	野木病院	野木町友沼5320-2	☎0280-57-1011

※救急医療機関当番は、(一社)小山地区医師会の協力のもと実施しています
☎27-0500

第17回おやま健康料理コンクール結果発表

みんなの元気がおやまの元気
ひとくち健康ME



☎健康増進課☎22-9527

地元農畜産物のよさを活かした“朝食で食べたい野菜たっぷりの一品”(こども部門、おとな部門)、はとむぎを活用した“健康づくりに役立つ一品”(飲食店・企業部門)をテーマに新しい健康料理を募集しました。応募総数1,024作品(こども部門929作品、おとな部門87作品、飲食店・企業部門8作品)の中から書類審査を通過したこども部門8作品、おとな部門6作品、飲食店・企業部門6作品が11月4日(日)に行われた本審査へすすみました。本審査の結果、下記の作品が受賞されました。
受賞者の皆さま、おめでとうございます。

賞	受賞作品	受賞者
こども部門	最優秀賞 小山はつむぎ汁	齊藤 悠介(小6)
	優秀賞 ヘルシーかんぴょうロール 大豆inスパニッシュオムレツ	大森 日愛(小6) 丸山 楓佳(中2)
おとな部門	最優秀賞 モチモチはとむぎすいとん	松本 周作
	優秀賞 シャキッとさっぱりマリネ	塩谷 瑞季
飲食店・企業部門	最優秀賞 ヘルシーはとむぎ餅の元気が出るお雑煮	医療法人光風会 光南病院栄養科
	優秀賞 小山市のハトムギを使ったおこげ海鮮あんかけ	扇子 THE CHINOIS
はとむぎを広めま賞	はとむぎとかぼちゃお豆のクリームリゾット風	昼ごはん。夜カフェ。Roost



こども部門 最優秀賞



おとな部門 最優秀賞



飲食店・企業部門 最優秀賞



はとむぎを広めま賞



2月の相談

ひとりで悩まず、ご相談ください。秘密は厳守、相談は無料です。
相談先がご不明な場合は、生活安心課 ☎22-9282 へお問合せください。

名称	時間	問合せ	名称	日時	内容・問合せ等
市民相談	8:30~17:15	生活安心課 ☎22-9282	行政相談	9(出)10:00~12:00 20(水)13:30~15:30	行政相談委員
家庭児童相談	9:00~17:00	子育て包括支援課 ☎22-9626	登記相談 予約制	13(水)10:00~12:00	司法書士・土地家屋調査士
ひとり親家庭相談	9:00~17:00	子育て包括支援課 ☎22-9627	交通事故相談 予約制	12・26(水)10:00~15:00	栃木県民プラザ室交通事故相談員
婦人相談	9:00~17:00	☎22-9627	税金なんでも相談 予約制	2月はありません	税理士
認知症相談	8:30~17:15	地域包括ケア推進課 ☎22-9648	行政書士専門相談 予約制	20・27(水)10:00~12:00	相続や遺言、農地転用、開発行為等、書類や手続きに関する相談
		※必要時、専門医等の相談も可	不動産相談 予約制	5(水)9:00~12:00	宅建協会による土地・建物に関する相談
シニアの社会参加相談	8:30~17:15	地域包括ケア推進課 ☎22-9852	家庭内困りごと相談 予約制	17(日)13:30~16:10	元家庭裁判所調査官
青少年相談	面接 予約制 9:00~17:00 電話相談 10:00~17:00	青少年相談室 ☎25-4002 ☎25-4006 ※土日受付	ファイナンシャルプランナーによる納税相談 予約制	2月はありません	納税相談室 納税課 ☎22-9444
外国人ふれあい子育てサロン	9:00~17:00	外国人地域支援センター ☎23-1042	人権相談	8(金)10:00~15:00 9(出)14:00~16:00 27(水) 9:30~11:30	人権擁護委員 人権推進課 ☎22-9292
外国人相談	8:30~17:15	外国人相談室 ☎22-9439	子育て家庭生活相談 予約制	16(出)14:00~16:00 20(水) 9:30~11:30 9(出)14:00~16:00 27(水) 9:30~11:30 6(水) 9:30~11:30 13(水) 9:30~11:30	場所：中央公民館 場所：大谷出張所 場所：間々田出張所 場所：桑出張所 場所：豊田出張所
消費生活相談	9:00~16:00	消費生活センター ☎22-3711	こころの相談 予約制	2月はありません	場所：福祉課 福祉課 ☎22-9619
県民相談	9:00~16:00	小山県民相談室 ☎22-9164	心配ごと相談 (生活全般の相談)	5・19(水) 10:00~15:00 12・26(水) 13:00~15:00	場所：社会福祉協議会 5・19(水)は電話相談可 (30分以内)
労働相談	8:30~17:15	小山労政事務所 ☎22-4032	精神保健福祉相談 予約制	12(水)13:00~15:00	精神科医師 県南健康福祉センター ☎22-6192 ※保健師相談の場合は随時(予約時に日時確認)
こころのダイヤル	9:00~17:00	県精神保健福祉センター ☎28-673-8341 ※第2・4水曜 日9:30~11:30は医療相談	女性のための心の相談 予約制	25(月)13:30~16:15	女性カウンセラー 男女共同参画課 ☎22-8078
DV相談	9:00~17:00	配偶者暴力相談支援センター ☎22-9602	創業・経営・キャリア・クラウドファンディング相談 予約制	2・16(土) 13:00~17:00	中小企業診断士 工業振興課 ☎22-9396

名称	日時	問合せ(訴訟・調停中の方受付不可)	名称	日時	問合せ(訴訟・調停中の方受付不可)
法律相談 月初めから予約	17(日) 9:30~12:30	生活安心課 ☎22-9282	心配ごと相談 予約制 (生活全般の相談)	12・26(水) 10:00~12:00	社会福祉協議会 ☎22-9501 ※心配ごと相談員が同席
女性の生き方なんでも相談 予約制	22(金)10:00~12:00	男女共同参画課 ☎22-8078 ※弁護士(女性)	法律とこころの相談 予約制	7(水)10:00~12:00	福祉課 ☎22-9619

◎白鷗法律相談(無料) 弁護士教員が、皆さんの民事の法的悩み・紛争などについて法律的な助言をさせていただきます

相談日	時間	受付件数	実施場所	申込み受付
2月はありません				

図書館つうしん (2月分)

2月の各館休館日・書籍等の返却方法

- ◎中央図書館 ☎21-0750
4(月)・12(水)・18(月)・25(月)・28(木)
正面入口の「夜間・休館日用返却ポスト」へ
 - ◎小山分館 ☎22-9575
4(月)・11(月)・12(水)・18(月)・25(月)・28(木)
中央市民会館入口の「返却ポスト」へ
 - ◎間々田分館 ☎41-6230
4(月)・11(月)・12(水)・18(月)・25(月)・28(木)
間々田市民交流センター入口の「夜間・休館日用返却ポスト」へ
 - ◎桑分館 ☎22-4544
4(月)・11(月)・12(水)・18(月)・25(月)・28(木)
桑市民交流センターの「夜間・休館日用返却ポスト」へ
- ※CD・DVD・ビデオテープ・紙芝居・他館からの借用資料は、破損の恐れがありますのでポストへの返却はご遠慮ください

●ご案内「発見！小山ゆかりの企業展」 問中央図書館 ☎21-0754
中央図書館1階正面入口付近「発見！小山ゆかりの企業展」コーナーでは、市内企業の活動やPR、制作物などを展示しています。中央図書館へお越しの際は、ぜひご覧ください。
また、企業展示のお申し込みを随時受け付けておりますので、どうぞご利用ください。

おはなし会

名称(会場)	日時
おやま分館ピッコロおはなし会(小山分館)	1(金) 11:00
おはなしウエンディ	6(水) 15:30
おはなしメロディ	10(日) 14:00
おはなしこんにちは	13(水) 10:30
おこれんのおはなし会	17(日) 14:00
ままだ分館おはなしかい(間々田分館)	19(水) 15:30
おはなしウエンディ0・1・2	20(水) 11:00
わくわくマルベリーおはなし会(桑分館)	23(土) 13:30
はなしのこべやおはなしかい	24(日) 14:00

※会場の記載が無いものは中央図書館

移動図書館「せきれい」巡回日程

日時	会場
1/31(木) 10:10~10:40 13:00~13:40	大谷南小学校 網戸小学校
2/1(金) 10:00~10:30 12:50~13:40	萱橋小学校 大谷東小学校
5(水) 10:00~10:30 12:50~13:40	寒川小学校 乙女小学校
6(水) 10:10~10:40 12:55~13:45	もみじ保育所 豊田南小学校
7(木) 10:30~11:20 12:50~13:30	小山東ニュータウン 下生井小学校
8(金) 10:00~10:30 13:00~13:50	絹義務教育学校 羽川西小学校
13(水) 9:55~10:35 13:00~13:50	中小学校 間々田小学校
14(木) 9:50~10:20 12:40~13:20	穂積小学校 羽川小学校
19(水) 10:10~10:40 13:00~13:50	中久喜保育所 間々田東小学校
20(水) 10:10~10:40 12:40~13:30	絹保育所 豊田北小学校



2月

広報

カレンダー

政光くん・寒川尼ちゃん

名称		時間	会場	問合せ	
継続事業	小山市制65周年記念 第4回「10×15の世界コンテスト展」(～2/3日)	9:00～17:00	車屋美術館	車屋美術館 ☎41-0968	
1日(金)	第40回文化協会チャリティー美術展(～2/4月)	10:00～18:00 (4日は16:00まで)	生涯学習センター ギャラリー	文化協会事務局(文化振興課内) ☎22-9694	
2日(土)	小山市制65周年記念 第8回小山評定講演会・観劇会 ※入場無料・予約不要	13:00～16:50	文化センター 小ホール	文化振興課 ☎22-9668	○
	渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録6周年記念「渡良瀬遊水地ラムサール写真展」(～2/3日)	9:00～17:00 (3日は16:00まで)	道の駅思川 小山評定館	渡良瀬遊水地ラムサール推進課 ☎22-9354	
	米粉はとむぎ料理教室 ※要申込み	10:30～13:00	道の駅思川	農政課 ☎22-9257	○
3日(日)	節分				
	みんなで歩け歩け運動6.5km 甲冑マイスター養成講座(1回目) ※要予約(前日までに電話)	8:45 集合	結城駅(北口) 集合 博物館視聴覚室 ※2回目2/10(日)・3回目2/17(日)・4回目2/24(日)	生涯スポーツ課 ☎21-2695 博物館 ☎45-5331	
4日(月)					
5日(火)					
6日(水)					
7日(木)					
8日(金)					
9日(土)	一般公募普通救命講習会 ※要申込み	9:00～正午	消防本部3階 大会議室	消防署救急係 ☎39-6666	
	「子育てひろば」パパといっしょ～パパといっしょにベビーヨガ～ ※要申込み	10:00～正午	保健・福祉センター 3階	こども課 ☎22-9614	○
	歴史講演会「河童談義～全国各地の河童の妙薬とその伝承～」※要予約(前日までに電話)	13:30～15:00	博物館視聴覚室	博物館 ☎45-5331	
	天体観望会	18:30～20:00	生井公民館	博物館 ☎45-5331	
10日(日)					
11日(月)	建国記念日				
12日(火)					
13日(水)					
14日(木)					
15日(金)					
16日(土)					
17日(日)					
18日(月)					
19日(火)					
20日(水)					
21日(木)					
22日(金)	高齢者・障がい者対象「ふれあい入浴」サービス※無料	10:00～15:00	幸の湯(城山町2-5-21)	地域包括ケア推進課 ☎22-9617	
23日(土)	第24回ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦	9:00～10:00 (受付8:30から)	渡良瀬遊水地第2調節池内環境学習フィールド3	渡良瀬遊水地ラムサール推進課 ☎22-9354	○
24日(日)					
25日(月)					
26日(火)					
27日(水)					
28日(木)					

納税のお知らせ	土日市民課業務窓口開庁日	平日市民課窓口業務延長
<p>■2月は国民健康保険税(普通徴収)・後期高齢者医療保険料(普通徴収)・介護保険料(普通徴収)8期の納期月です。納期限は2月28日(木)です。</p> <p>■コンビニ納付や月曜日～木曜日(祝日除く)19:00までの納税窓口延長もご利用ください。</p> <p>■2月の日曜納税相談窓口は2月24日(日)8:30～17:15です。</p> <p>■2月の自動電話催告は2月11日(月)18:00～20:00、12日(火)18:30～20:30です。</p> <p>☎納税課 ☎22-9444</p>	<p>2月2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日) 16日(土)・17日(日)・23日(土)・24日(日) 各8:30～17:15</p> <p>※11日(月)は建国記念日のため、市民課および各出張所はお休みとなります</p>	<p>毎週火・木曜日19:00まで延長します。</p> <p>※開設日および取扱い業務についてはお問合せください</p> <p>☎市民課 ☎22-9402</p>
	<p>市民課 ☎22-9402 小山城南出張所 ☎31-3650 ※小山城南出張所は月曜定休</p>	<p>祝日の届出(死亡・出生・婚姻等)は、本庁舎北側入口の宿直室にて受付します。夜間等、緊急な場合は、宿直室 ☎22-9420へご連絡ください。</p>

※の事業は、「開運おやま健康マイレージ」対象事業です

※カレンダーの内容は、12月中旬現在の情報をもとに作成しています。内容が変更になる場合がありますが、ご了承ください

すくすく写真館

豊田 樹ちゃん



(西城南)

吉川 浩己ちゃん



(出井)

鈴木 唯禾ちゃん



(雨ヶ谷)

小野 雅貴ちゃん



(神明町)

大島 虎太郎ちゃん



(城北)

野澤 謙斗ちゃん



(大行寺)

野村 一颯ちゃん



(南乙女)

11月中の交通事故【小山警察署調べ】

事故 32件 (326件) 負傷者 40人 (422人) 死者 0人 (3人)

※ () 内は1月からの累計 遡った件数含む

11月中の火災・救急【小山市消防署調べ】

火災 4件 (36件) 救急 677件 (7,872件)

※ () 内は1月からの累計 遡った件数含む

119番は、火災や救急などの災害を通報する緊急専用回線です
火災・災害情報や救急当番病院の案内はテレフォンサービス

☎0180-992-190 [24時間対応]

2019年 1/20(日) 10:00~11:30 (開場 9:30)

あんしん相続セミナー

参加 無料

テーマ: 知ってあんしん 相続と相続税の基礎

講師: 相続相談あんしんプラザ 行政書士 細見愛子

遺言 相続 贈与

小山城南市民交流センター 小山市東城南4-1-12 ゆめまち2階会議室

お申込・お問合せ 相続相談あんしんプラザ 無料相談 実施中 予約制

☎0285-28-0996 ☎0800-800-0502

昭和57年~昭和59年製の トヨタ石油ファンヒーターを探しています

上記期間に製造された製品には、現在、取り付けが義務化されている安全装置が装着されておりません。誤った使用方法により、事故が起こる可能性があるため、1986年(昭和61年)より自主交換を行っております。

LCR-3タイプ LS系タイプ

対象機種 LCR-3・LCR-3-1・LS-3・LS-3-1・LS-6

ご連絡先 株式会社 トヨタ T:467-0855 本吉原市保原区保原5番17号

フリーコール 0120-104-154

※現在の石油ファンヒーターはPSCで定められた安全装置が全機種についております。

増改築・リフォーム・外構・エクステリアの専門店

水廻りショールームとしてリニューアルオープンしました!

増改築 お風呂 キッチン トイレ 洗面 屋根外壁 内装工事

クロス貼り替え 介護リフォーム その他小さな工事

駐車場工事 カーポート テラス サンプルーム お庭のリフォーム

ご相談・お見積無料

カラース 小山店 (株)木の花ホーム TEL:0285-38-8715

小山市西城南 5-45-8 小山市警察署むかい側 営業時間 9:00 ~ 18:00 水曜定休日